

香川県農業の特徴

大藪 和雄*

Characteristics of Kagawa Prefecture Agriculture

OHYABU Kazuo

要約

この研究ノートは、農林業センサス、生産農業所得統計のデータを用いて、香川県農業の特徴を把握しようとしたものである。データの比較可能性から、分析は 2005 年、2010 年、2015 年、2020 年が中心になるが、農業経営体の減少率は全国平均に近いこと、耕地規模が小さいこと、耕地減少率が高いこと、耕作放棄地面積率が高いこと、借入耕地面積率は全国平均に近いこと、5 h 以上の耕地集積率が低いこと、基幹的農業従事者の減少率は全国平均に近いこと、労働者の高齢化が進んでいること、販売農家の後継者がいる割合は大きい方であることなどである。農業の生産構造として香川県は岡山県、広島県と似通っており、特に養鶏の特化係数が高い。総合生産性は全国を 100 として香川県は約 90 程度である。

キーワード：農林業センサス、農業経営体、経営耕地面積、農業労働、農業の生産性

Abstract

This research note attempts to understand the characteristics of Kagawa Prefecture agriculture using data from the Census of Agriculture and Forestry and Agricultural Income Statistics. Due to the comparability of the data, the analysis will focus on the years 2005, 2010, 2015, and 2020. However, the following characteristics were found: the rate of decrease in the number of agricultural enterprises is close to the national average, the size of cultivated land is small, the rate of decrease in cultivated land is high, the rate of abandoned land area is high, the borrowed cultivated land area rate is close to the national average, the share of cultivated land over 5ha is low, the rate of decline of key farmers is close to the national average, the labor force is aging, and the proportion of farming households with successors is relatively high. The production structure of agriculture in Kagawa is similar to that of Okayama and Hiroshima prefectures, with a particularly high specialization coefficient for poultry farming. The total productivity of Kagawa Prefecture is about 90, compared to 100 for the national productivity of Japan.

Keywords: census of agriculture and forestry, agricultural enterprises, area of cultivated land under management, agricultural labor, agricultural productivity

1. 農業経営体・農家

この研究ノートでは、農林業センサスのデータ¹を中心に分析するが、この調査は2005年に大きな改定があった。農林業の経営を的確に把握する見地から、これまでの農家及び林家という世帯に着目した調査から経営に着目した調査に改められた。このように、2000年以前の調査と2005年以降の調査では考え方が異なるので、2005、2010、2015、2020年を中心に分析するが、全体的な傾向を知るには、2000年以前のデータも利用する。

1-1. 農業経営体の推移

はじめに農業の主体である農業経営体²数の推移をみると、全国でも香川県でも同様な動きを示しており、前々期（2005-2010）には、16～20%の減少、前期（2010-2015）には、18%の減少、今期（2015-2020）には、21～22%の減少となっていて、相当急激な減少を示している。ただ、農業経営体の内訳をみると、個人経営体（あるいは販売農家）の減少が大きな数値を示しており、団体経営体については増加が見られる（以上、図表 1-1.³）。

1-2. 経営耕地面積規模別経営体数

つぎに、経営耕地面積の規模別のデータをみて、増減分岐規模⁴を調べてみると、北海道では、2010年30h、2015年以降100h、都府県では、2010年と2015年5h、2020年10h、香川県では、2010年2h、2015年以降3hとなっている。香川県の規模の小ささが目立つ（図表 1-2、1-2 a.）。

1-3. 農産物販売金額別経営体数

¹ 断らない限り全体を通じて農林業センサスのデータを用いる。生産農業所得のデータは第4節以下で農業産出額、生産農業所得を利用。「農林業センサス」は、詳しくは[20]の累年統計「利用者のために」に有るように、戦後昭和25年以来5年ごとに実施され2020年に15回目となった。時には「世界農林業センサス」、「農業センサス」、「臨時農業基本調査」と名称が変わっている。農業に関しては最も重要な統計調査である。

² 農産物の生産を行なうかまたは委託を受けて農作業を行ない、次のいずれかに該当する者をいう。(1) 経営耕地面積が30a以上(2) 農作物の作付面積または栽培面積、家畜の飼養頭羽数または出荷羽数など、一定の外形基準以上の規模（露地野菜15a、施設野菜350㎡、搾乳牛1頭、過去1年間における農業生産物の総販売額が50万円相当する事業の規模など）(3) 農作業の受託を実施

³ 「図表」は本文とは別に参考文献の後に掲載。「図」及び「表」は本文中に入れてある。[11]pp.102-103では家族経営体の減少と組織経営体の増加としている（2015年センサス）。

⁴ その規模以上では経営体が増加し、その規模未満では経営体が減少する境目の規模。

販売金額規模別のデータで増減分岐規模をみると、はっきりした傾向をつかむのは難しいが、全国では、2010年に1億円であったのが、2015年以降3000万円に下がっている。また、香川県では、2010年に3000万円だったのが、2015年以降1億円になっている。2005年で3000万円以上の経営体は0.7%、2020年で1億円以上の経営体は0.4%を占めるに過ぎない。また、都府県では、2010年に1億円であったが、2015年以降3000万円になっている。また北海道では、2010年に1億円だったのが、2015年3000万円、2020年5000万円となっている（図表1-3.、1-3 a.、1-3 b.、1-3 c.）。

1-4. 農家数の推移

図1-4.をみると、総農家数の減少率は相当大きいですが、香川県は全国より減少率は2～3ポイント少ない、ただし2010年のみは香川の方が4ポイント多かった。減少率が2005年までは10%以内であったが、最近では10%を超えている。販売農家⁵の構成比は全国も香川も低下するが、香川のほうの構成比が2～4ポイント少ない。自給的農家の構成比は逆に2～4ポイント多い。販売農家の構成比は低下し、自給的農家の構成比は増加している。これを全国の都道府県でみてみると、販売農家は、どこも減少の一途をたどる。自給的農家は、95年から2010年までは増加したもの、減少したもの両方見られたが、2015年、2020年には減少に転じた。土地持ち非農家⁶については、2010年までは減少した都道府県はあまり見られなかったが、特に2015年には減少した都道府県が17にのぼった。四国では香川のみ土地持ち非農家は増加している（図表1-4.）。

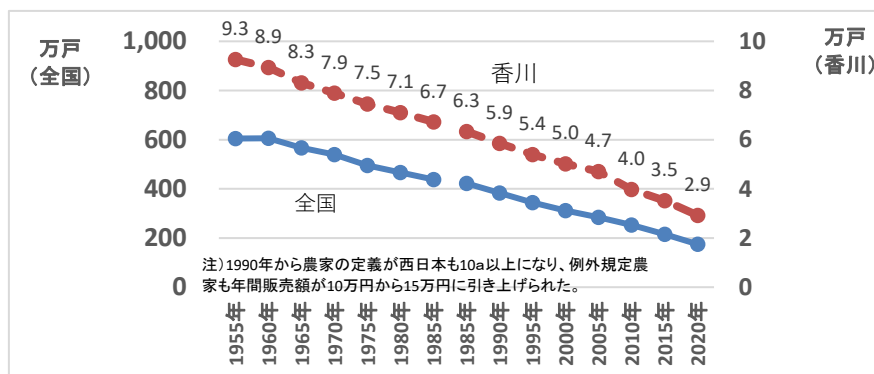


図1-4.総農家数の推移

⁵1990年以來「農家」の規定は、10 a 以上の農業を営む世帯又は経営耕地面積がこの規定に達しないか全くないものでも、調査期日前1年間に於ける農産物販売金額が15万円以上あった世帯。農家は「販売農家」と「自給的農家」に分かれるが、前者は経営耕地面積が30 a 以上又は調査期日前1年間に於ける農産物販売金額が50万円以上の農家。後者は経営耕地面積が30 a 未満かつ調査期日前1年間における農産物販売金額が50万円未満の農家（[20] 累年統計「利用者のために」）。

⁶ 農家以外で耕地及び耕作放棄地を5 a 以上所有している世帯。

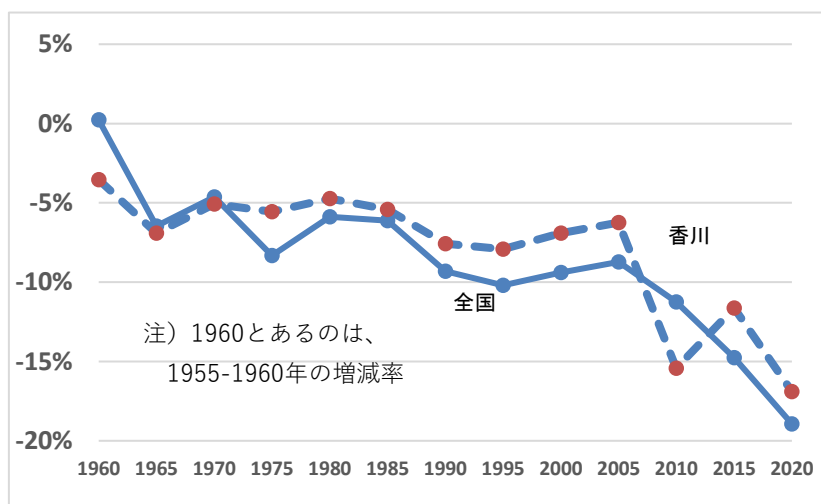


図 1-4 a .総農家数の増減率

1-5. 専兼別農家数

農家は、専業農家、第 1 種兼業農家、第 2 種兼業農家に分類される。専業農家は世帯員の中に兼業従事者が 1 人もいない農家、兼業農家は世帯員の中に兼業従事者が 1 人以上いる農家であり、農業所得>兼業所得の場合は第 1 種兼業農家、農業所得<兼業所得の場合は第 2 種兼業農家である。

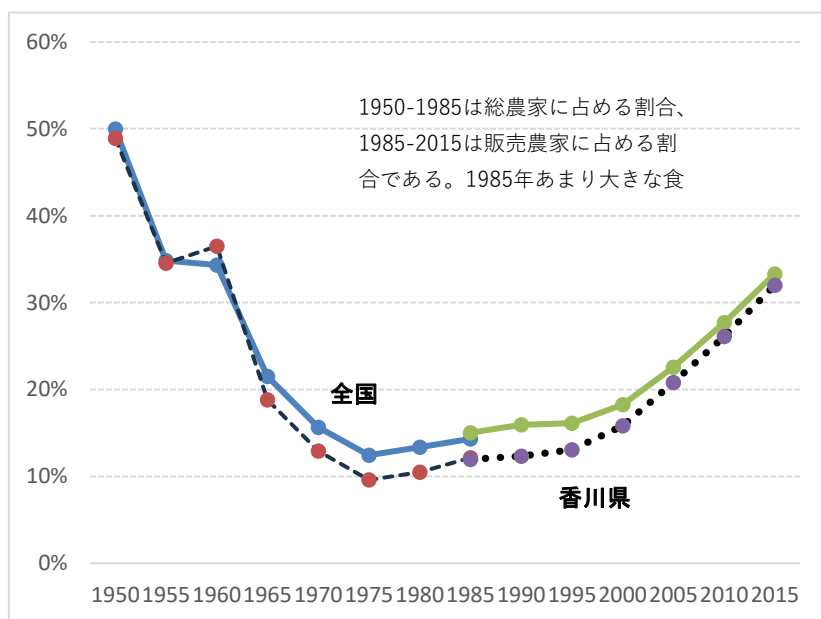


図 1-5.専業農家の割合

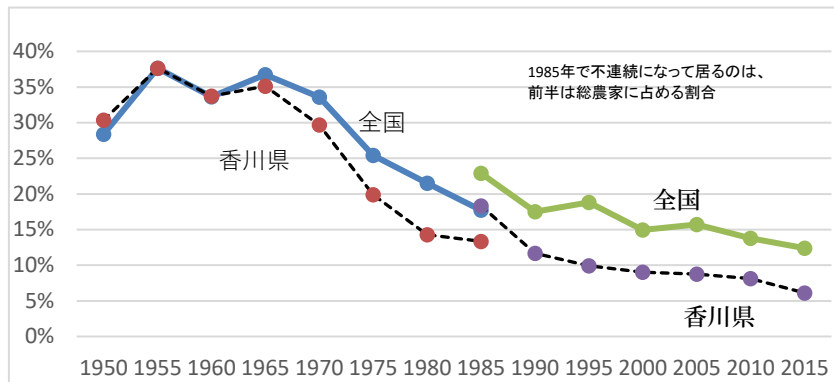


図 1-5 a. 第 1 種兼業農家の割合

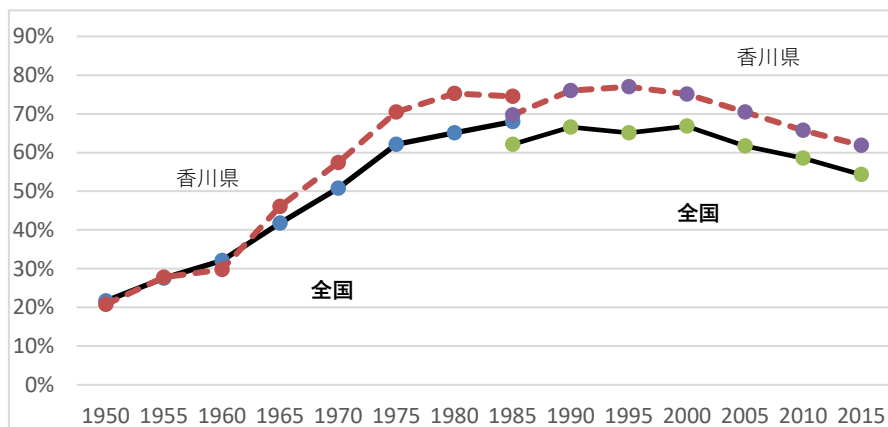


図 1-5 b. 第 2 種兼業農家の割合

図 1-5.、1-5 a.、1-5 b.をみると、香川県は、全国に比べ、専業農家と第 1 種兼業農家の割合が少なく、第 2 種兼業農家の割合が多くなっている。土地が全国一狭く県内どこへでも移動する時間が少なく、道路舗装率も高く、自動車保有台数もかなり多く、働き口も多く、有効求人倍率も高い⁷。

全体的な動きをみると（前半が総農家に占める割合で後半が販売農家に占める割合であるため不連続であるが）、専業農家の割合は、1950 年に 50%近くであったものが、高度経済成長期が終わった 1975 年には 10%まで減少し、2015 年には 32%に回復している。第 1 種兼業農家は、1955 年に 38%と高かったが、以後低下し続け、2015 年には 6%に下がっている（都道府県中最低）。第 2 種兼業農家は、1950 年に 21%であったものが、1985 年に 75%にまで上昇し、2000 年ごろまで横ばいで、以後、低下し 2015 年には 62%となって居る。

⁷ [20]をみよ。3 面積、69 道路舗装率、71 自動車保有台数、36 県内就職率、35 有効求人倍率。

2. 耕地面積

2-1. 経営耕地面積の推移

つぎに、農業生産の重要な生産要素である耕地についてみてみよう。図 2-1.をみると、1955-1985 年については総農家の経営耕地面積が、1985-2015 年までは、販売農家の経営耕地面積が、2015-2020 年については個人経営体の経営耕地面積が示されている。また、農業経営体の経営耕地面積を並べて描いているが、1985-2000 年は「販売農家の経営耕地面積+農家以外の農業事業体の経営耕地面積」を、2005-2020 年は農業経営体の経営耕地面積を繋いでいる。全国と香川を比較すると香川の方が耕地減少率が 3-4 ポイント大きい。

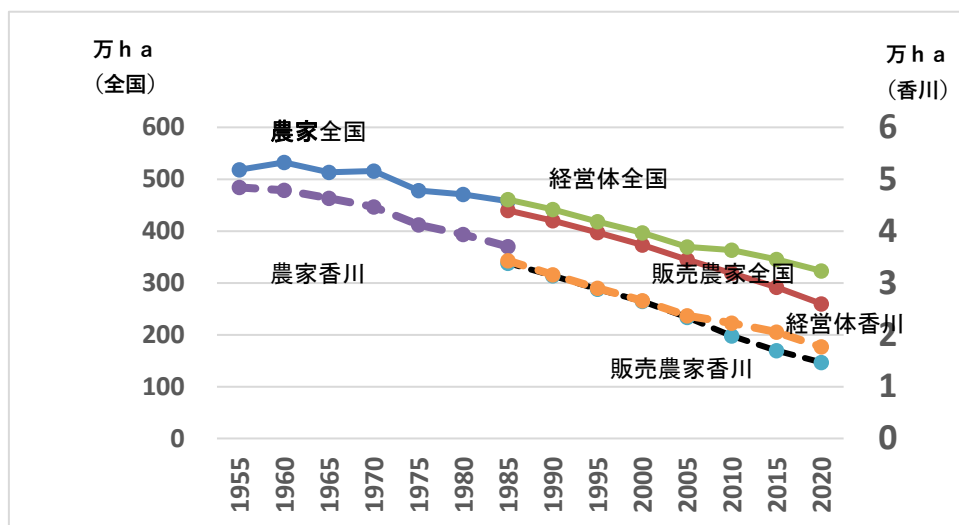


図 2-1.経営耕地面積の推移（全国・香川県）

2-2. 経営体当たり平均耕地規模

香川県の平均耕地規模は、2020 年で 1.08ha であり、全国で 41 位である。同じように規模の小さい都道府県は、大阪、東京、山梨、神奈川、奈良、和歌山、徳島である。逆に規模が大きいのは、北海道、富山、秋田、宮城、山形、青森等である。（図表 2-2.）

2-3. 経営耕地の利用

経営耕地は、田、畑、樹園地の 3 つに分かれて居る。2020 年において香川県は田が 84.5%、畑が 8.6%、樹園地などが 6.9%となっている。畑・樹園地等は多くないということになっている（図表 2-3.）。

2-4. 経営耕地面積規模別集積割合

5 h 以上規模の集積率が低いのは、和歌山、大阪、神奈川、東京、山梨、奈良、徳島、愛媛、高知、長崎、香川である。このうち大都市を擁するのは、大阪、神奈川、東京であり、果樹生産が多いのは和歌山、山梨、愛媛である⁸。残ったのは、奈良、徳島、高知、長崎、

⁸ [17]p.206、及び図表 4-3 e.。

香川である。これら 5 県のなかでこの 15 年間で最も集積割合が増加したのは香川県である（図表 2-4.）。

2-5. 経営体減少率と経営耕地面積減少率

図 2-5.⁹は、減少率をそのまま使って（マイナスのままで）散布図を画いてある¹⁰。経営体減少率と経営耕地面積減少率に直線的な関係はみられない。そこで、両者が等しい減少率を示す $y = x$ （赤い線）と経営耕地面積の減少率が経営体減少率の半分しかないような場合である $y = x/2$ （緑の線）の 2 つを引いて考える。図をみると、北陸（新潟・富山・石川・福井）、東北（青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島）、九州（福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島）は、経営体減少率と耕地面積減少率を比較すると緑の線より上（経営耕地面積減少率が比較的小さい）に分布するのに対し、四国は経営体減少率と耕地面積減少率を比較すると、赤い線より上、緑の線より下に分布（経営耕地面積減少率が比較的大きい）する。前者のグループの方が経営耕地面積が上層規模の経営体により集積されていると考えられる。赤い線より上、緑の線より下にくる都道府県として、四国以外に東京、神奈川、大阪などの大都市をかかえる都府県、和歌山、山梨、愛媛などの果樹中心の県、ほかに広島、奈良、静岡（果実中心とも考えられる）、沖縄などがある。図のような関係を時系列的にみて、緑の線より下に来る都道府県の数进行と、05-10 年については、3 つの都道府県、10-15 年は 15 都道府県、15-20 年は 19 都道府県となっており（図表 2-5 d、2-5 e、2-5 f）、最近になるほど経営耕地面積の減少率をおさえることが難しくなっているようである¹¹。

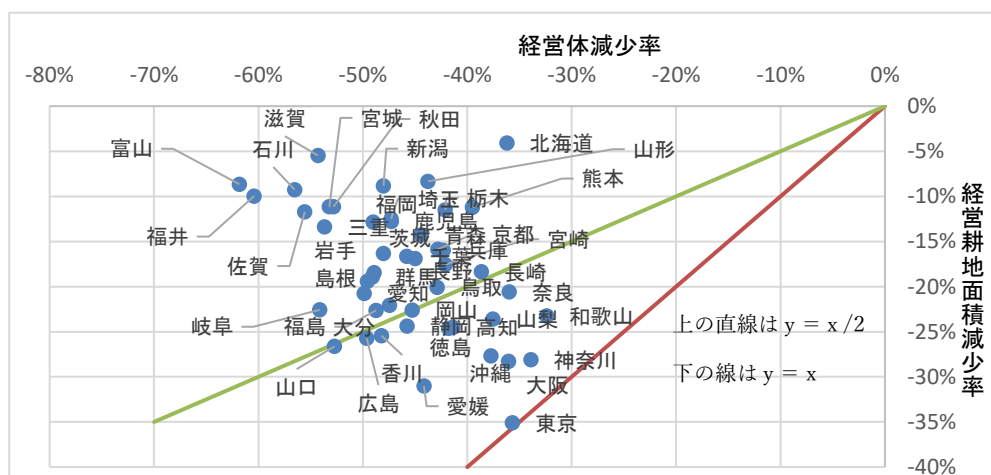


図 2-5.経営体減少率と経営耕地面積減少率（2005-2020）

⁹ X軸とY軸に 2 つの変数を取り散布図を画く場合、図や図表の題名の最初に来る変数名は横軸、次ぎに来る変数名は縦軸をとる。

¹⁰ このグラフの描き方は[15] p.29 と同じである。横軸・縦軸にそれぞれの減少率の絶対値（+）を取り、その数値をもとに描く場合が多い。[7] p.75、[6] p.90 および[3] p.110 等。

¹¹ [9]p.119 の図 5 及び[16]p.119 の図 6 参照。

2-6. 経営耕地減少率と5ヘクタール以上耕地集積率増加ポイント

図2-6.を見ると、左上に分布している府県は経営耕地面積の減少率が小さく5ha以上集積率が増加している。農業にとって有望な府県と考えられる。北陸4県（新潟、富山、石川、福井）、東北3県（宮城、山形、福島）、近畿2府県（滋賀、京都）などである。

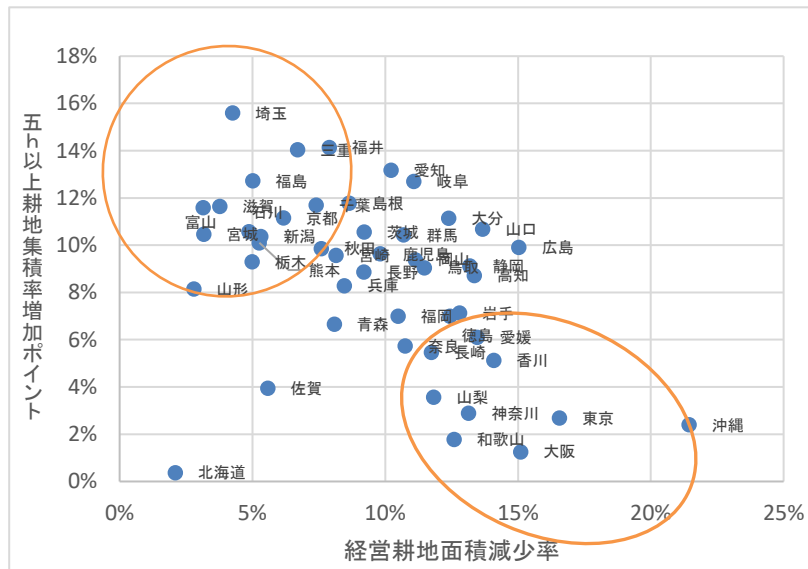


図2-6.経営耕地面積減少率と5h以上耕地集積率増加ポイント（2015-2020）

また、逆に右下に分布している都府県は、経営耕地面積の減少率が大きく5h以上集積率増加ポイントが小さい農業にとってあまり前進的でない都府県であり、大都市を擁する3都府県（東京、大阪、神奈川）、果樹中心の3県（和歌山、愛媛、山梨）、四国（徳島、香川¹²、愛媛、高知）他に長崎、奈良などである。大都市の都府県は、土地の価格が高く、農業以外の用途に使われる可能性も高く、果樹は労働雇用の難しさや、傾斜地など条件の悪さなども考えられる（図2-6.¹³）。

2-7. 経営体減少率と増加借地率

図2-7.をみると、経営体の減少率が高い県ほど増加借地率（借地面積の増加を耕地面積で割ったもの）が高くなっており、経営体が減少しても、借地が増加して、耕地がより規模の大きな経営体に貸しだされているようである。経営体の減少率が少なく、借地があまりなされていない都道府県は大都市を擁する東京、大阪、神奈川、果樹の盛んな和歌山、山梨、愛媛、九州の佐賀、長崎、宮崎、熊本、それに北海道、奈良、青森である。四国の徳島・香川・高知はこの円内に含まれていないが、この円の極近くに存在し、借地があまりなされていない

¹² [16] p.118 及び[8]p.25 にあるように、農地集積率の地域間格差は拡大する。香川県は5h以上農地集積率の水準は低く、5h以上集積率増加ポイントもまた小さい。

¹³ [12] p.13. [17]pp.206-209.

い地域に属する。よく言われるように、規模を拡大しても、飛び地ばかりでは、大きなメリットが得られないことも考えられ、なかなか難しい問題である(図 2-7.¹⁴)。また、05-10 年、10-15 年、15-20 年の推移を見ると、決定係数が前々期に 0.83 であったのが前期、今期になると 0.23、0.19 と急減するとともに、勾配も 0.94 から 0.32、0.33 と減少していて、これら 2 変数間の関係が弱くなってきている¹⁵ (図表 2-7 a、2-7 b)。

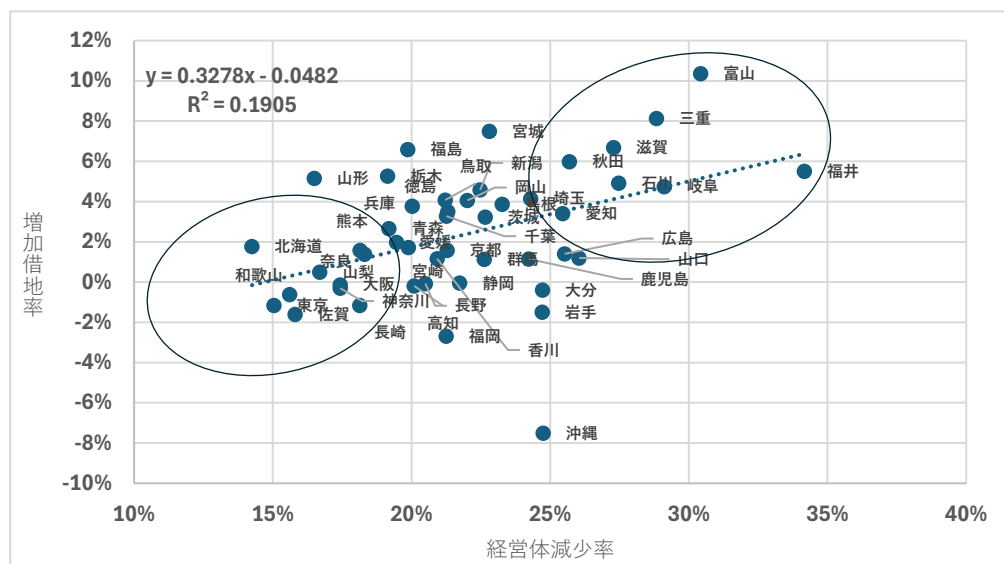


図 2-7.経営体減少率と増加借地率 (2015-2020)

2-8. 増加借地面積率と農地減少率

図 2-8.¹⁶をみると、増加借地面積率が小さい県ほど農地の減少が大きいこと、逆に右下に集まる増加借地面積率が大きいほど農地の減少率が小さいことがわかる(北陸、東北 4 県、栃木、滋賀、三重など)。香川県はどちらかと言えば、借地面積率が中ぐらいで、経営耕地減少率が高い方である。05-10 年、10-15 年、15-20 年と今期になるに従い、借地率は下がり、耕地面積の減少率が大きくなっているようである¹⁷。借地によって耕地面積の減少を食い止めにくくなってきているようである(図表 2-8、2-8 a)。

¹⁴ [10] p.155。

¹⁵ [9]p.119 図 6 及び[16]p.120 図 7 参照。

¹⁶ [7] p.87。

¹⁷ [9]p.120 図 7 及び[16]p.120 図 8 参照。

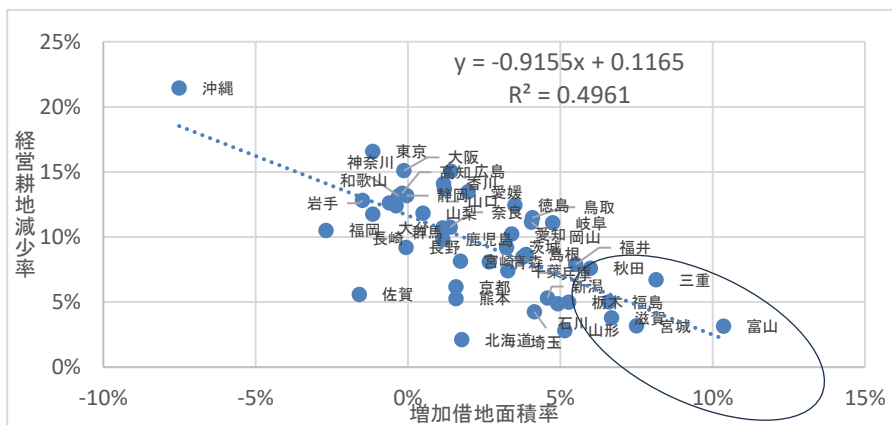


図 2-8.増加借地面積率と経営耕地減少率（2015-2020）

2-9. 5h以上農業経営体率と耕作放棄地面積率

図 2-9.をみると、左上には、規模の大きな経営体に耕作地が集中せず耕作放棄地が多い地域が分布している（東京、大阪、神奈川の大都市を擁する都府県、山梨、和歌山、愛媛の果樹県、四国、山陽 3 県、奈良、長崎）、他方右下には、規模の大きな経営体に耕地が集中し耕作放棄地が少ない地域が分布している（宮城、秋田、青森、山形の東北 4 県、新潟、栃木）（図 2-9.¹⁸）。

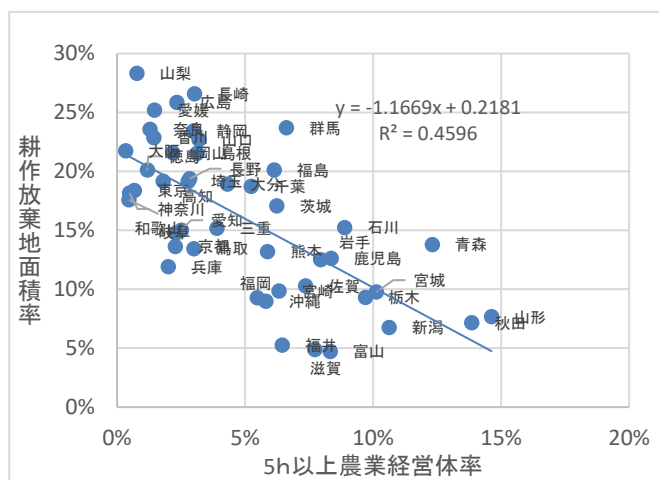


図 2-9.5 h 以上農業経営体率と耕作放棄地面積率（2015）

2-10. 土地持ち非農家の農地所有面積割合と借入耕地面積率

図 2-10.¹⁹をみると、両者の間には正の関係が見られる。右上にあるのは、富山・福井・佐賀・滋賀・石川であり、土地持ち非農家の農地所有面積割合が高く（農地の貸し手が多く）借入耕地面積率が高い（借り手が多い）地域である。逆に、左下にあるのは、東京・神奈川・大阪などの大都市を擁する地域、和歌山・愛媛・山梨などの果樹中心地域、北海道・奈良・

¹⁸ [10] p.158。

¹⁹ [10]p.161 の図 2-3-14 をみよ。

徳島などのその他地域である。土地持ち非農家があまりなく、耕地借入手もあまり無いような地域である。香川県は中間的な場所に位置している。

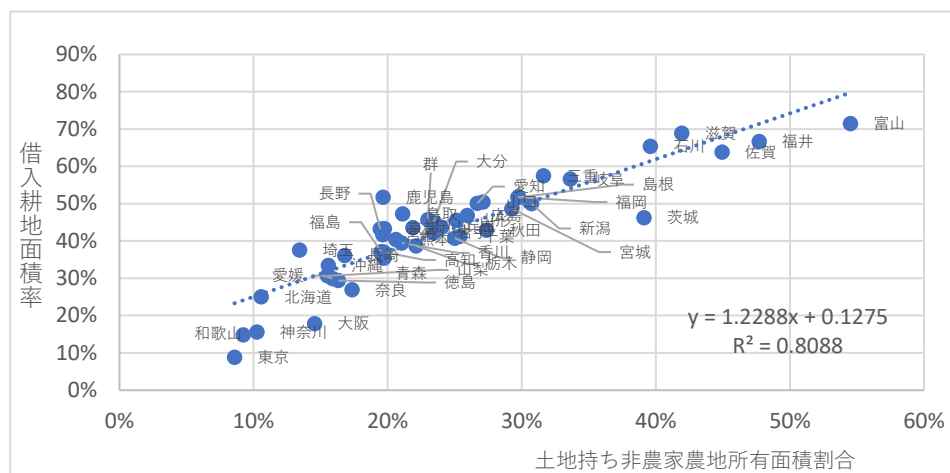


図 2-10.土地持ち非農家の農地所有面積割合と借入耕地面積率（2020）

3. 労働

3-1. 農業就業人口

つぎに重要なもう一つの生産要素である農業労働についてみてみよう。農業就業人口とは、自営農業のみに従事した者、農業とそれ以外の仕事の両方に従事した者のうち自営農業が主の者の人口をいう。増減率は、全国、香川県殆ど変わらないが、2010 年以降大きな減少傾向の数値になって居る（過去に 1965 年、1975 年に 20%以上の減少はあった）（図表 3-1.）。

3-2. 農業就業者と基幹的農業従事者

図 3-2.と図 3-2 a.に見るように、両者とも 1970 年以降減少率はやや低下しているが、香川ではこの 60 年間に 1/10 に低下して居る。2000, 2005 年は下げ止まりの傾向であったが、2010, 2015, 2020 年には、減少率が增大している。基幹的農業従事者は、農業就業人口のうちふだん仕事として主に自営農業に従事している者である。

基幹的農業従事者の減少率は 1985 年以降全国と比較して香川はやや低かったが、最近（2015 から 2020 年にかけて）逆転している（図表 3-2.）。

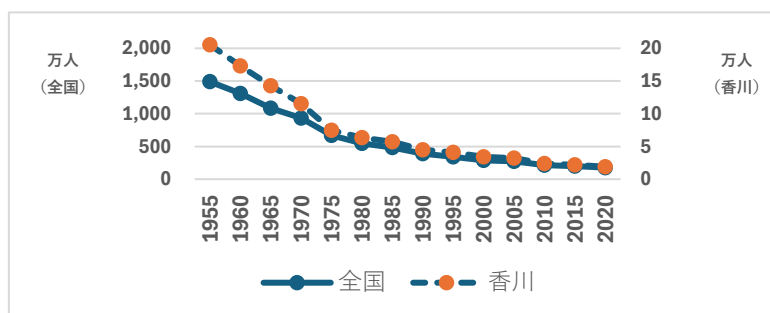


図 3-2.農業就業者（国勢調査）

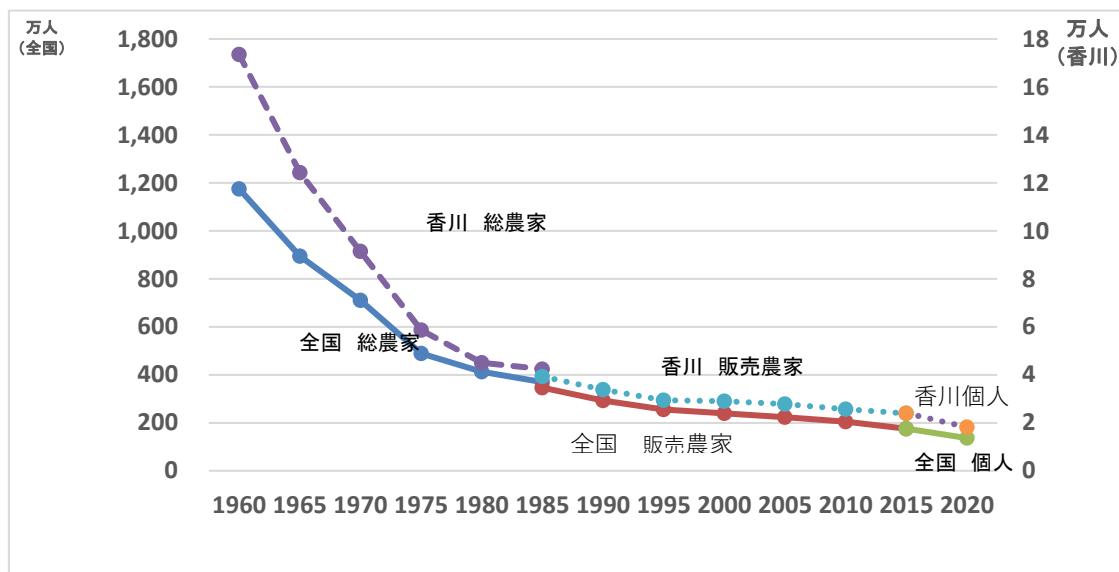


図 3-2 a .基幹的農業従事者

3-3. 高齢化

農業労働力の高齢化は全国的に広がっているが、この指標も地域差をもって進行している。香川県は基幹的農業従事者でも、農業就業人口でも高齢化が進んでいる県と言える。それぞれ、9 位、12 位である。ほかに高齢化が進んでいるのは、山口、富山、広島、島根、福井、岡山、三重、岐阜、石川、鳥取、兵庫等である。（図表 3-3.）

3-4. 後継者

販売農家について、後継者がいない割合（他出後継者がいない農家数/総農家数）を計算すると、2005 年、2010 年、2015 年、香川県は 42 位、44 位、44 位となる。これは、後継者が相対的に確保されているということである（2015 年で後継者がいない割合が 42%）。他に後継者が比較的確保されているような都府県は、岩手、東京、福井、岐阜、大阪、広島、福岡などがある（図表 3-4.）。

3-5. 年齢別基幹的農業従事者（年齢別分布とコホート分析）

図 3-5.をみると、男子も女子も、70-74 歳が最も多く、左にひずんだ分布となって居る。特に男子は 49 歳以下の人は少なく、女子では 39 歳以下の人が少なくなっている。また、2005 年と 2020 年を比較すると（前者は販売農家、後者は個人事業体で厳密な比較はできないが）、80 歳以上を除いて、いずれの年齢階級も従事者が減少しているが、特に女子では減少が激しくなっている。高度経済成長期以降、農村から都会に職を求めて人々が移動したが、特に香川では、第 2 種兼業農家が多く、農村地帯に住居を持ちながら第 2 次産業や第 3 次産業で働く家族も多く見られた。65 歳以降帰農する人もいるが、農業に十分な従業者を

供給できないことになって居る（図 3-5.²⁰）。

以上のことをコホート分析してみると、2005 年から 2010 年にかけて男子は 74 歳以下の年齢では全て増加を示したが、75 歳以上の高齢のため農業から撤退する人の人数を超えるほどには増加していない（約 500 人不足）。女子も 69 歳以下の年齢ではすべて増加を示したが、70 歳以上で農業を辞める人数にはとうてい達していない（約 1700 人不足）。同様に、2010 年から 2015 年にかけても、男女ともに同様の傾向を示している（女子の増加は 74 歳以下にかわる）（図表 3-5.²¹、3-5 a.）。

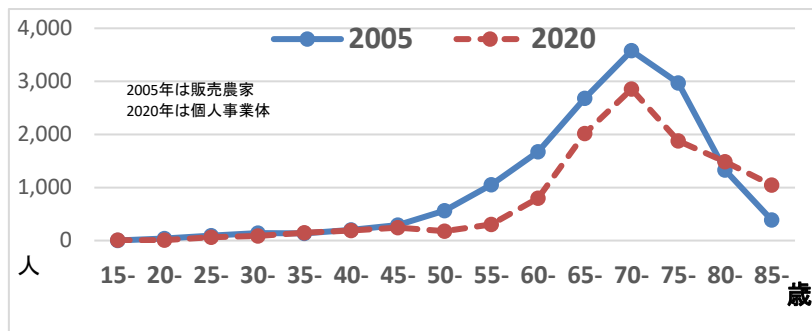


図 3-5. 基幹的農業従事者（2005-2020）香川県男子

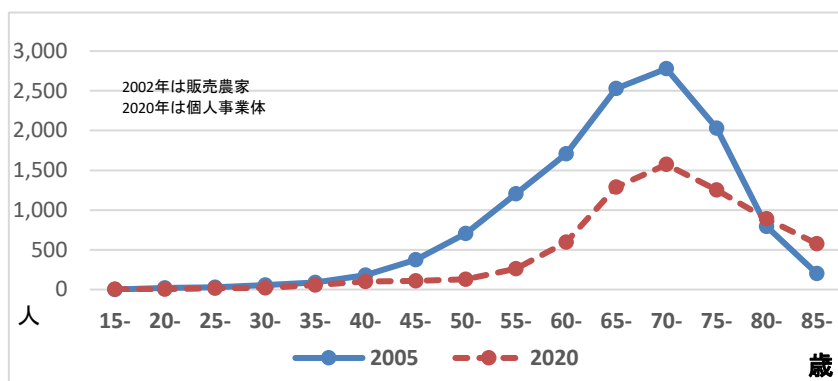


図 3-5 a. 基幹的農業従事者（2005-2020）香川県女子

3-6. 中間まとめ

以上、農業の 3 大指標である、農業経営体、農地、農業労働力について述べてきたが、中間まとめとして、農業経営体減少率（15-20 年）、経営体当たり面積、経営耕地減少率（15-20 年）、基幹的農業従事者減少率（個人経営体）、5 h 以上耕地集積率、耕作放棄地面積率（15 年）、借入耕地面積率、基幹的農業従事者高齢化率（個人経営体）、後継者非確保率（15 年）の 9 指標をもとに都府県の特徴をまとめてみよう（北海道を除く）。香川県は特徴の一番似

²⁰ [14] p.33. [11] p.118 では、女性や若い世代の農業への参入を促進することが述べられているが、香川の農業にとっても重要であろう。

²¹ [8] p.17。

通った県は、岡山、広島であったが、経営耕地減少率が高く、耕作放棄地が多く、5 h 以上耕地集積率が低く、耕地規模が小さく、高齢化率が高く、後継者がいる方である（図 3-6.）。

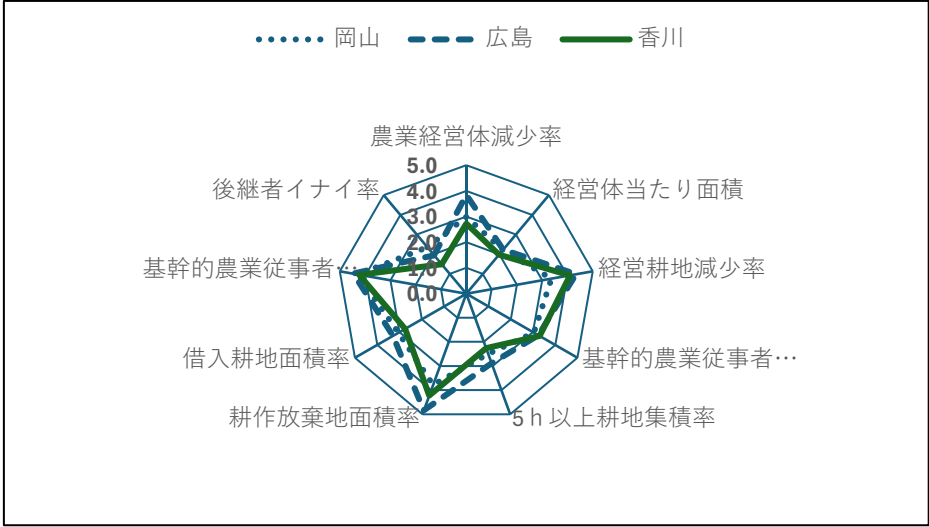


図 3-6.岡山・広島・香川の農業の特徴

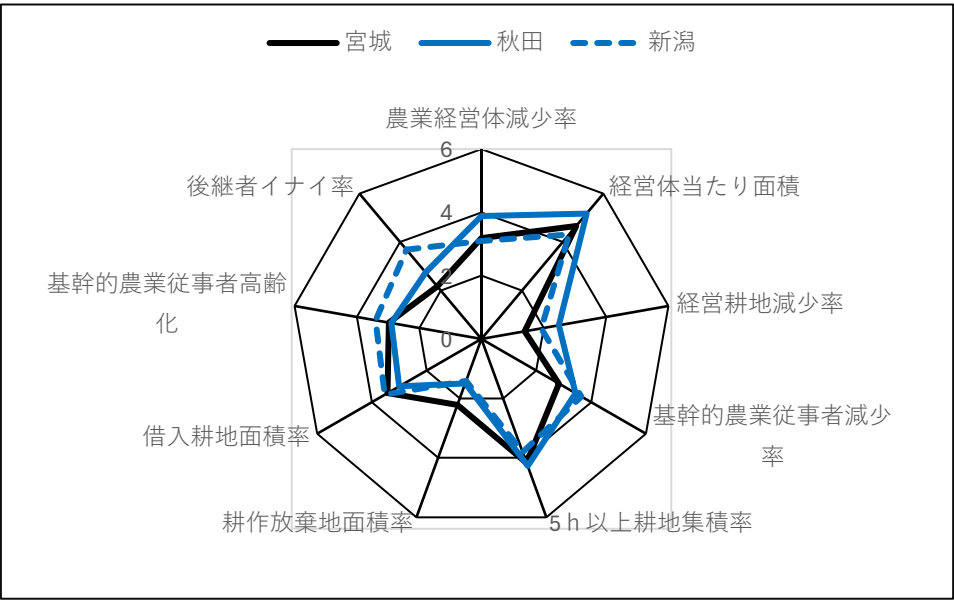


図 3-6 a .宮城・秋田・新潟の農業の特徴

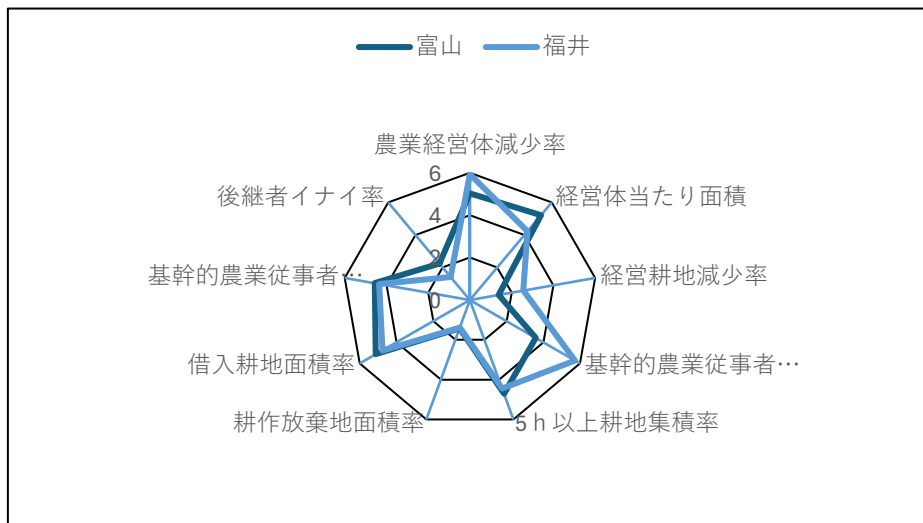


図 3-6 b. 富山・福井の農業の特徴

注) 各指標を標準化し、3 を加えた数値を利用。とくにことわらない場合は 2020 年。

香川の農業は規模が小さく、経営耕地が減少しても、5 h 以上の規模の大きな経営体に集積が進まず、耕作放棄地が多くなっている、あまり前進的な方向に進んでいないように見える。宮城・秋田・新潟・富山・福井など東北・北陸では、経営体当たり面積が大きく、経営耕地減少率が低く、5 h 以上耕地集積率も高く、耕作放棄地も少なく、借入耕地面積率もやや高く、よい方向に進んでいるように見える（図表 3-6.）。

4. 農業産出額

4-1. 農業産出額の構成比

ここでは、生産農業所得統計を中心に分析する。図 4-1.で構成比について全国（図表 4-1.）との差をみると、香川県は、米はやや少なく、野菜は多く、果樹は同程度かやや少なく、畜産は多くなっている。

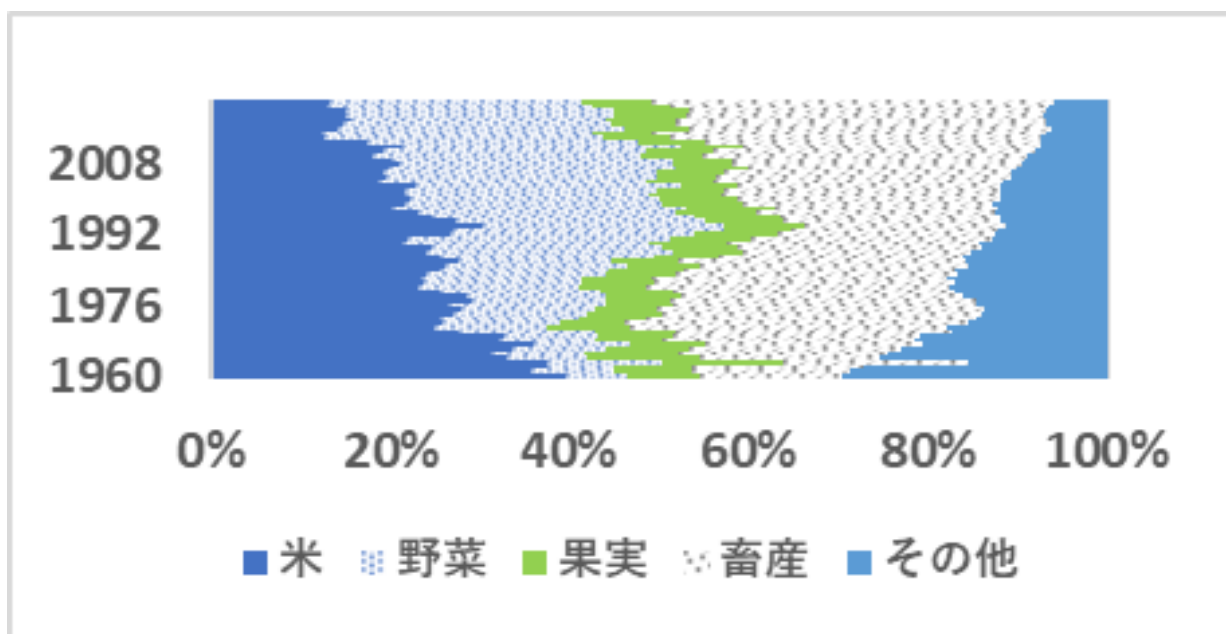


図 4-1.農業産出額の構成比の変化（香川県）

4-2. 農業産出額実数

香川県経済は1%経済とよく言われる。図表 4-2.の左縦軸は全国、右縦軸は香川県の数値の目盛りであり、全国の 1/100 の目盛りを香川県の目盛りとする。はじめに農業総

産出額をみると、1990 年までは、香川の農業産出額が 1/100 を超えていたが、1997 年頃まではちょうど 1/100 で推移し、それ以後、1/100 を割り込むようになってきている。つぎに米について見ると、1975 年までは 1/100 程度であったが、それ以降は 1/100 を割り込むようになって居る（図表 4-2 a.）。野菜の産出額をみると、1971 年頃までは 1/100 程度であったが、それ以降は 1/100 を超えるようになってきている（図表 4-2 b.）。最後に鶏の産出額をみると、すべての期間にわたって 1/100 を超えており、2%を超えるような時期も見られる²²（図表 4-2 c.）。

4-3. 農業産出額の割合を用いた都道府県のタイプ分け

農業産出額の割合（令和 5 年（2023））について、クラスター分析（ウォード法）により、樹形図を画いたものが、図表 4-3.である。どの高さ（縦軸）で切るかにより、グループの分かれ方がきまってくるが、8（茨城）と 11（埼玉）を結合する少し手前で切ることにする。つぎに、筆者の前の研究ノート²³の方法によりグループを確定する（図表 4-3 a、b、c）。つぎの表 4-3.の 13 のタイプに分かれる。図表 4-3d.をみると、これらのタイプで分かれた都道府県が同じような位置に散布していることがわかる。

²² [5]pp.29-31。付加価値型の農業（V型農業）：施設園芸、施設型畜産、果実など。土地利用型農業（C型農業）：稲作、いも類、大豆など。以上の 2 つに農業を分ける。

²³ [19]。

表 4-3.都道府県のタイプ分け

タイプ	都道府県名	特化係数による特徴
A	青森、愛媛	果実、豚
B	山形、福島、奈良、佐賀	米、果実
C	岩手、岡山、広島、香川	鶏（図 4-3.図 4-3 a.）
D	宮城、三重、兵庫、山口、栃木、島根	米、肉牛、鶏
E	秋田、新潟、福井、石川、富山	米（図 4-3 b.）
F	茨城、千葉、愛知、群馬、岐阜、鳥取、大分、長崎、熊本	野菜、豚
G	静岡、徳島、福岡	野菜、果実
H	埼玉、京都	米、野菜
I	宮崎、鹿児島	肉牛、豚、鶏
J	山梨、和歌山	果実（図 4-3 c.）
K	長野、大阪	米、野菜、果実
L	神奈川、高知	野菜、果実
M	沖縄、北海道、東京、滋賀	グループは構成せず個別に特徴を持つ

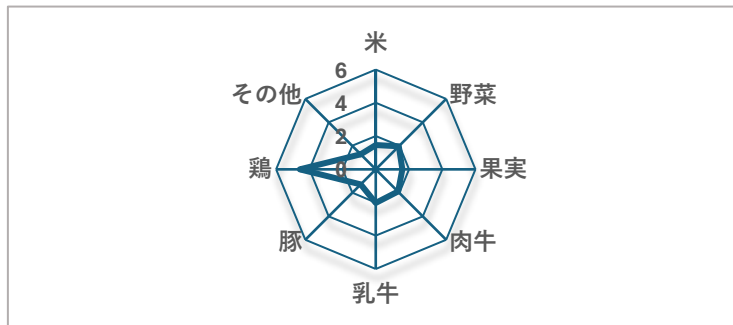


図 4-3.農業産出額の割合を標準化したグラフ（香川）

注)3-6 では北海道を除いたが、4-3 では北海道を除かず、農業算出額の割合を標準化し2を加えた数値をグラフ化した(図 4-3 a.、4-3b.、4-3c.も同様)。

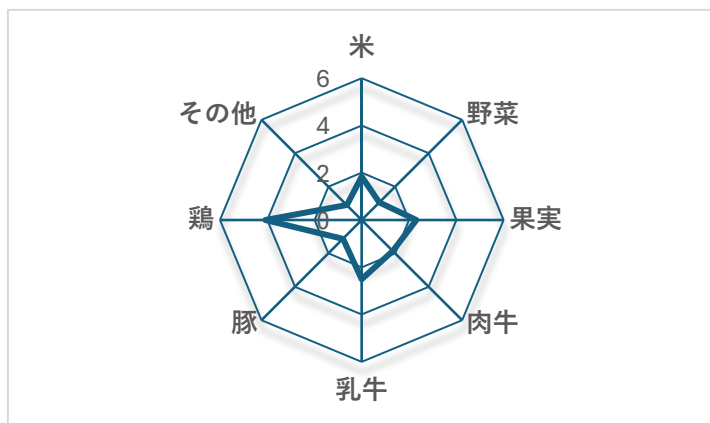


図 4-3 a .農業産出額の割合を標準化したグラフ（岡山）

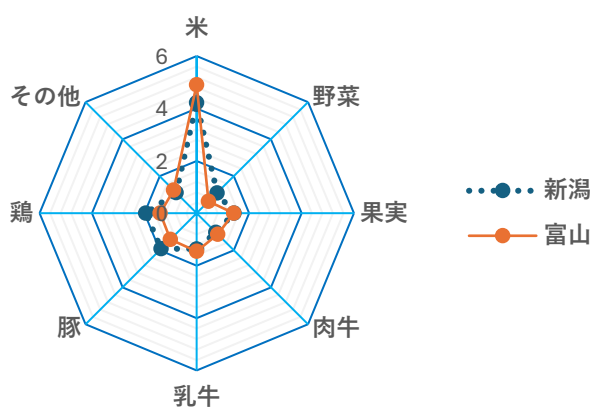


図 4-3 b .農業算出額の割合を標準化したグラフ（新潟・富山）

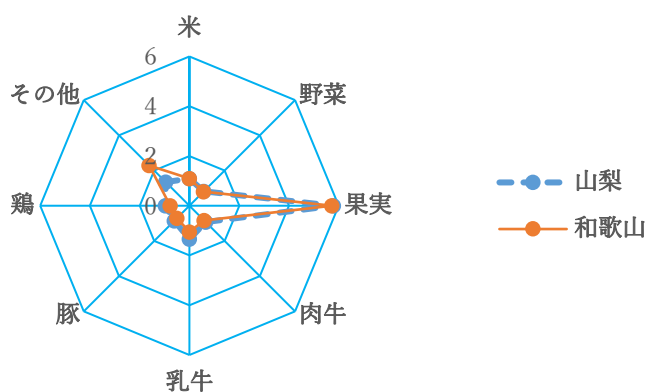


図 4-3 c .農業算出額の割合を標準化したグラフ（山梨・和歌山）

香川県は、岩手、岡山、広島と同じグループに属し、図 4-3.をみると、特に養鶏の特化係数が大きくなっている。養鶏の内訳をみると、養鶏の特化係数が 2 以上で産出額が、鶏卵＞

ブロイラーであるのは岡山・広島・香川であり、逆に鶏卵<ブロイラーであるのは岩手・宮崎・鹿児島である。図 4-3 b. は米を中心とする特徴が顕著で有り、図 4-3 c. は果実を特徴とするグループを示している(図表 4-3 e.)。

5. 生産性の比較

5-1. 総合生産性の測定

ここで考える生産性（労働生産性と土地生産性²⁴を総合する）は、図 5-1. で示すようなものである。横軸Xに土地生産性の逆数を取り、縦軸Yに労働生産性の逆数をとる。たとえば、2020 年について 47 都道府県の値をプロットする。原点Oに近いほど生産性が高い都道府県を表現すると考える。いま、このような包絡線がA B C D のようになったとすると、A B C D 上にくる都道府県が最も効率的な農業生産を実施していると考ええる。E 点に、ある都道府県の点が出来たとすると、E に来る都道府県の効率指数（総合生産性指数）は、 OF/OE で測定できる（素指数）。実際の指数は、素指数をもとに全国を 100 とした指数に換算し直す。

2015 年の香川の指数は 93 であり、2020 年のそれは 87 であった。この指標が高いのは、北海道、千葉、山梨、宮崎、鹿児島などであり、153 から 147 とかなり大きい。また、低い値を示すのは、岩手、秋田、福島、埼玉、京都、兵庫、奈良、鳥取、島根、山口、などであり、70 から 80 程度である（図表 5-2.、5-2 a.）。

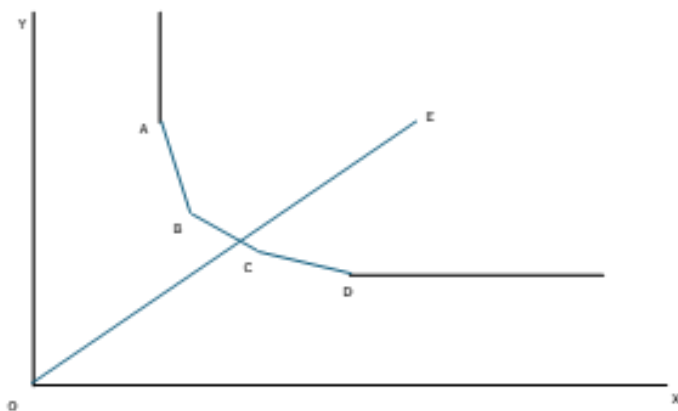


図 5-1. 模式図（総合生産性の測定）

6. あとがき

農業は、われわれ人間の生活にとって、国土の保全、自然環境の保全、良好な景観形成、

²⁴ 土地生産性は生産農業所得統計の生産農業所得、農林業センサスの経営耕地面積、労働生産性は農林業センサスの労働時間により計算。

食料安全保障など多面的な機能をもっていて、大変重要な役割を演じてきた²⁵。これからもこの働きを強めていく必要があると考える。香川用水や満濃池をはじめとする 1 万 2 千を超えるため池に守られた香川県農業を将来にわたって継続・発展させる方策を考えなければならない。金時ニンジン、オリーブ、マーガレット、ラナンキュラス、ブロッコリー、レタスなど日本全国に誇れる農産物も数多いが、中間まとめでも述べたように、「後継者の確保が比較的良好」である他は、香川県農業の良い特徴は見いだせない。香川県の生産農業所得からは養鶏の特化係数が高いことが分ったが、1 戸平均飼養羽数 7.9 万羽ともなれば、鳥インフルエンザを防ぐ方法を充分考えなければならない²⁶。現在 140 人程度の新規就農者を如何にして増加させるか、現在でもかなり高いと思われる生産性水準（全国 100 に対して 90）をいかにして高めていくかを考えなければならない。この研究ノートでは、県内市町の分析ができなかったが、それぞれ特色有る市町の農業を知り各市町の力を高めていく方策を探らなければならない²⁷。

参考文献・利用データ

- [1] 辻唯之『戦後香川の農業と漁業』信山社出版、1993 年 9 月。
- [2] 辻唯之『戦前香川の農業と漁業』信山社出版、1996 年 7 月。
- [3] 橋詰登・千葉修『日本農業の構造変化と展開方向－2000 年センサスによる農業・農村構造の分析－』社団法人農山漁村文化協会、2003 年 3 月。
- [4] 藤岡幹恭・小泉貞彦『よくわかる「いま」と「これから」農業と食料のしくみ』日本実業出版社、2007 年 10 月。
- [5] 生源寺真一『農業再建－真価問われる日本の農政－』岩波書店、2008 年 1 月。
- [6] 小田切徳美『日本の農業－2005 年農業センサス分析－』財団法人農林統計協会、2008 年 8 月。
- [7] 安藤光義『日本農業の構造変動－2010 年農業センサス分析－』財団法人農林統計協会、2013 年 1 月。
- [8] 橋詰登「センサスに見る近年の農業構造変動の特徴と地域性」『農林水産省農林水産政策研究所研究成果報告会』2016 年 7 月。
- [9] 安藤光義「本格的な縮小再編に突入した日本農業－2015 年農林業センサスから－」『経済』（252）、2016 年 9 月。
- [10] 農林水産省編『2015 年農林業センサス総合分析報告書』一般財団法人農林統計協会、2018 年 3 月。

²⁵ [4]p.313。

²⁶ [4]pp.302-303。[18]p.20。

²⁷ このノートでは、生産要素の一つである農業用機械の保有についての分析がなされていない。

- [11] 藤本晴久「島根県の農業構造分析－2005～2015 年農林業センサスを中心に－」『経済科学論集』第 44 号、2018 年 3 月。
- [12] 安藤光義「2020 年農林業センサスを読む」『月刊N O S A I』令和 3 年 2 月号。
- [13] 橋詰登「急変する農業構造と拡大する地域格差－2020 年農林業センサスの分析から－」『農業協同組合経営実務』76 (10)、2021 年 9 月。
- [14] 藤本晴久「農林業センサスからみた 2 本農業」『経済科学論集』第 48 号、2022 年 3 月。
- [15] 江川章「日本農業の構造変化と課題－2020 年農林業センサス分析－」『経済学論纂』第 62 巻第 1・2・3 合併号、2021 年 9 月。
- [16] 安藤光義「2020 年農林業センサスを読み解く－農業解体傾向の深化」『経済』(313)、2021 年 10 月。
- [17] 山口亮子『日本一の農業県はどこか 農業の通信簿 』新潮社、2024 年 1 月。
- [18] 香川県農政水産部『統計で見る香川の農業・水産業』令和 6 年 (2024) 6 月。
https://www.pref.kagawa.lg.jp/nouki/kihon_keikaku/toukei/kfvn.html (2025/7/7)
- [19] 大藪和雄「研究ノート 都道府県別産業構造のタイプ分け」『研究紀要 (高松大学・高松短期大学)』82、2024 年 10 月。
- [20] 香川県政策部統計調査課『100 の指標からみた香川 (令和 7 年版)』2025 年 4 月。
- [21] 農林水産省 <https://www.maff.go.jp/j/tokei/census/afc/index.html>
「農林業センサス」、2025/7/7。特に累年統計「農業編」を参照した。
- [22] 農林水産省 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/nougyou_sansyutu/
「生産農業所得統計」、2025/7/7。特に「確報」を参照した。
- [23] 農林水産省統計情報部『農業センサス累年統計書 (明治 37 年－平成 12 年)』2003 年 3 月。
- [24] 総務省統計局「国勢調査」<https://www.stat.go.jp/data/kokusei/2025/index.html>
2025 年 7 月。

【付図表】

図表1-1. 農業経営体数の推移

	全国	全国	全国	全国	香川県	香川県	香川県	香川県
(実数)	2005年	2010年	2015年	2020年	2005年	2010年	2015年	2020年
農業経営体	2,009,380	1,679,084	1,377,266	1,075,705	31,765	25,449	20,814	16,459
個人経営体	1,976,016	1,643,518	1,339,964	1,037,342	31,515	25,131	20,472	16,023
団体経営体	33,364	35,566	37,302	38,363	250	318	342	436
法人経営体	19,136	21,627	27,101	30,707	207	245	274	392
その他	14,228	13,939	10,201	7,656	43	73	68	44
農事組合法人	2,610	4,049	6,199	7,329	17	49	73	131
会社法人	10,982	12,984	16,573	19,977	117	155	173	228
その他法人	5,544	4,594	4,329	3,401	73	41	28	33
(増加率)		2005-2010	2010-2015	2015-2020		2005-2010	2010-2015	2015-2020
農業経営体		-16.4%	-18.0%	-21.9%		-19.9%	-18.2%	-20.9%
個人経営体		-16.8%	-18.5%	-22.6%		-20.3%	-18.5%	-21.7%
団体経営体		6.6%	4.9%	2.8%		27.2%	7.5%	27.5%
法人経営体		13.0%	25.3%	13.3%		18.4%	11.8%	43.1%
その他		-2.0%	-26.8%	-24.9%		69.8%	-6.8%	-35.3%
農事組合法人		55.1%	53.1%	18.2%		188.2%	49.0%	79.5%
会社法人		18.2%	27.6%	20.5%		32.5%	11.6%	31.8%
その他法人		-17.1%	-5.8%	-21.4%		-43.8%	-31.7%	17.9%
(構成比)	2005年	2010年	2015年	2020年	2005年	2010年	2015年	2020年
農業経営体	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
個人経営体	98.3%	97.9%	97.3%	96.4%	99.2%	98.8%	98.4%	97.4%
団体経営体	1.7%	2.1%	2.7%	3.6%	0.8%	1.2%	1.6%	2.6%
法人経営体	57.4%	60.8%	72.7%	80.0%	82.8%	77.0%	80.1%	89.9%
その他	42.6%	39.2%	27.3%	20.0%	17.2%	23.0%	19.9%	10.1%
農事組合法人	13.6%	18.7%	22.9%	23.9%	8.2%	20.0%	26.6%	33.4%
会社法人	57.4%	60.0%	61.2%	65.1%	56.5%	63.3%	63.1%	58.2%
その他法人	29.0%	21.2%	16.0%	11.1%	35.3%	16.7%	10.2%	8.4%

図表1-2. 経営耕地面積規模別経営体数

		1h	1-2h	2-3h	3-5h	5-10h	10-30h	30-50h	50-100h	100h-	合計
全国 実数	2005年	1,150,656	502,571	162,815	99,663	50,631	29,815	7,468	4,897	864	2,009,380
	2010年	932,674	416,877	137,323	90,480	52,188	33,479	8,986	5,857	1,220	1,679,084
	2015年	741,363	333,369	115,983	81,538	52,229	35,688	9,385	6,121	1,590	1,377,266
	2020年	565,507	246,562	91,427	68,593	48,454	36,636	10,103	6,490	1,933	1,075,705
香川 実数	2005年	26,267	4,616	534	228	95	24	1	0	-	31,765
	2010年	20,504	3,880	538	297	128	75	15	12	0	25,449
	2015年	16,444	3,235	533	302	154	113	13	13	7	20,814
	2020年	12,725	2,516	469	339	223	169	10	7	1	16,459
全国 構成比	2005年	57.3%	25.0%	8.1%	5.0%	2.5%	1.5%	0.4%	0.2%	0.0%	100.0%
	2010年	55.5%	24.8%	8.2%	5.4%	3.1%	2.0%	0.5%	0.3%	0.1%	100.0%
	2015年	53.8%	24.2%	8.4%	5.9%	3.8%	2.6%	0.7%	0.4%	0.1%	100.0%
	2020年	52.6%	22.9%	8.5%	6.4%	4.5%	3.4%	0.9%	0.6%	0.2%	100.0%
香川 構成比	2005年	82.7%	14.5%	1.7%	0.7%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
	2010年	80.6%	15.2%	2.1%	1.2%	0.5%	0.3%	0.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	2015年	79.0%	15.5%	2.6%	1.5%	0.7%	0.5%	0.1%	0.1%	0.0%	100.0%
	2020年	77.3%	15.3%	2.8%	2.1%	1.4%	1.0%	0.1%	0.0%	0.0%	100.0%

注)「香川実数」の場合、10h以上の4つの階級をまとめて1つにする(10h-)と、実数は2005年25、2010年102、2015年146、2020年187となり増減分岐規模を見つけることができる。

図表1-2 a . 経営耕地面積規模別経営体数

		1h	1-2h	2-3h	3-5h	5-10h	10-30h	30-50h	50-100h	100h-	合計
都府県 実数	2005年	1,144,779	499,707	160,193	94,714	41,098	12,605	1,050	459	159	1,954,764
	2010年	927,951	414,449	135,317	87,010	45,543	18,226	2,561	1,165	313	1,632,535
	2015年	737,459	331,432	114,412	78,755	46,995	22,283	3,257	1,537	422	1,336,552
	2020年	562,366	244,931	90,180	66,479	44,374	25,578	4,255	2,068	561	1,040,792
北海道 実数	2005年	5,877	2,864	2,622	4,949	9,533	17,210	6,418	4,438	705	54,616
	2010年	4,723	2,428	2,006	3,470	6,645	15,253	6,425	4,692	907	46,549
	2015年	3,904	1,937	1,571	2,783	5,234	13,405	6,128	4,584	1,168	40,714
	2020年	3,141	1,631	1,247	2,114	4,080	11,058	5,848	4,422	1,372	34,913
都府県 構成比	2005年	58.6%	25.6%	8.2%	4.8%	2.1%	0.6%	0.1%	0.0%	0.0%	100.0%
	2010年	56.8%	25.4%	8.3%	5.3%	2.8%	1.1%	0.2%	0.1%	0.0%	100.0%
	2015年	55.2%	24.8%	8.6%	5.9%	3.5%	1.7%	0.2%	0.1%	0.0%	100.0%
	2020年	54.0%	23.5%	8.7%	6.4%	4.3%	2.5%	0.4%	0.2%	0.1%	100.0%
北海道 構成比	2005年	10.8%	5.2%	4.8%	9.1%	17.5%	31.5%	11.8%	8.1%	1.3%	100.0%
	2010年	10.1%	5.2%	4.3%	7.5%	14.3%	32.8%	13.8%	10.1%	1.9%	100.0%
	2015年	9.6%	4.8%	3.9%	6.8%	12.9%	32.9%	15.1%	11.3%	2.9%	100.0%
	2020年	9.0%	4.7%	3.6%	6.1%	11.7%	31.7%	16.8%	12.7%	3.9%	100.0%

図表1-3. 農産物販売金額別経営体数（全国）

(実数)	2005年	2010年	2015年	2020年	(割合)	2005年	2010年	2015年	2020年
合計	2,009,380	1,679,084	1,377,266	1,075,705	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
販売無し	248,625	172,508	132,034	97,495	販売無し	12.4%	10.3%	9.6%	9.6%
-50	570,143	528,644	470,357	287,122	-50	28.4%	31.5%	34.2%	34.2%
50-100	341,461	288,050	211,374	175,832	50-100	17.0%	17.2%	15.3%	15.3%
100-300	426,855	339,839	255,317	212,830	100-300	21.2%	20.2%	18.5%	18.5%
300-500	132,535	102,718	85,221	83,413	300-500	6.6%	6.1%	6.2%	6.2%
500-1000	137,893	114,342	97,416	91,764	500-1000	6.9%	6.8%	7.1%	7.1%
1000-3000	116,469	99,905	90,201	86,145	1000-3000	5.8%	5.9%	6.5%	6.5%
3000-5000	20,623	18,212	18,346	20,122	3000-5000	1.0%	1.1%	1.3%	1.3%
5000-1億	9,683	9,289	10,451	13,120	5000-1億	0.5%	0.6%	0.8%	0.8%
1-3億	3,911	4,193	4,722	5,601	1-3億	0.2%	0.2%	0.3%	0.3%
3-5億	552	670	896	935	3-5億	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%
5億-	630	714	931	1,326	5億-	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%

図表1-3 a. 農産物販売金額別経営体数（香川県）

	2005年	2010年	2015年	2020年	(割合)	2005年	2010年	2015年	2020年
合計	31,765	25,449	20,814	16,459	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
販売無し	3,530	2,031	1,903	1,837	販売無し	11.1%	8.0%	9.1%	11.2%
-50	16,112	13,680	11,718	7,918	-50	50.7%	53.8%	56.3%	48.1%
50-100	4,728	3,950	2,570	2,502	50-100	14.9%	15.5%	12.3%	15.2%
100-300	3,993	3,164	2,413	2,057	100-300	12.6%	12.4%	11.6%	12.5%
300-500	1,236	969	772	732	300-500	3.9%	3.8%	3.7%	4.4%
500-1000	1,282	903	741	721	500-1000	4.0%	3.5%	3.6%	4.4%
1000-3000	665	507	453	461	1000-3000	2.1%	2.0%	2.2%	2.8%
3000-5000	84	105	94	79	3000-5000	0.3%	0.4%	0.5%	0.5%
5000-1億	92	87	83	77	5000-1億	0.3%	0.3%	0.4%	0.5%
1-3億	31	38	47	51	1-3億	0.1%	0.1%	0.2%	0.3%
3-5億	4	6	6	8	3-5億	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
5億-	8	9	14	16	5億-	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%

図表1-3 b. 農産物販売金額別経営体数（都府県）

(実数)	2005年	2010年	2015年	2020年	(割合)	2005年	2010年	2015年	2020年
合計	1,954,764	1,632,535	1,336,552	1,040,792	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
販売なし	244,477	169,633	129,807	96,123	販売なし	12.5%	10.4%	9.7%	9.2%
-50	567,552	526,536	468,494	285,849	-50	29.0%	32.3%	35.1%	27.5%
50-100	339,624	286,354	210,107	174,780	50-100	17.4%	17.5%	15.7%	16.8%
100-300	421,855	335,741	252,038	210,528	100-300	21.6%	20.6%	18.9%	20.2%
300-500	128,388	99,695	82,720	81,396	300-500	6.6%	6.1%	6.2%	7.8%
500-1000	129,471	107,333	91,859	87,490	500-1000	6.6%	6.6%	6.9%	8.4%
1000-3000	98,920	83,369	76,337	75,369	1000-3000	5.1%	5.1%	5.7%	7.2%
3000-5000	13,279	12,521	12,568	14,394	3000-5000	0.7%	0.8%	0.9%	1.4%
5000-1億	6,942	6,772	7,367	8,876	5000-1億	0.4%	0.4%	0.6%	0.9%
1-3億	3,242	3,412	3,714	4,204	1-3億	0.2%	0.2%	0.3%	0.4%
3-5億	465	545	743	723	3-5億	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%
5億-	549	624	798	1,060	5億-	0.0%	0.0%	0.1%	0.1%

図表1-3 c. 農産物販売金額別経営体数（北海道）

(実数)	2005年	2010年	2015年	2020年	(割合)	2005年	2010年	2015年	2020年
合計	54,616	46,549	40,714	34,913	合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
販売なし	4,148	2,875	2,227	1,372	販売なし	7.6%	6.2%	5.5%	3.9%
-50	2,591	2,108	1,863	1,273	-50	4.7%	4.5%	4.6%	3.6%
50-100	1,837	1,696	1,267	1,052	50-100	3.4%	3.6%	3.1%	3.0%
100-300	5,000	4,098	3,279	2,302	100-300	9.2%	8.8%	8.1%	6.6%
300-500	4,147	3,023	2,501	2,017	300-500	7.6%	6.5%	6.1%	5.8%
500-1000	8,422	7,009	5,557	4,274	500-1000	15.4%	15.1%	13.6%	12.2%
1000-3000	17,549	16,536	13,864	10,776	1000-3000	32.1%	35.5%	34.1%	30.9%
3000-5000	7,344	5,691	5,778	5,728	3000-5000	13.4%	12.2%	14.2%	16.4%
5000-1億	2,741	2,517	3,084	4,244	5000-1億	5.0%	5.4%	7.6%	12.2%
1-3億	669	781	1,008	1,397	1-3億	1.2%	1.7%	2.5%	4.0%
3-5億	87	125	153	212	3-5億	0.2%	0.3%	0.4%	0.6%
5億-	81	90	133	266	5億-	0.1%	0.2%	0.3%	0.8%

図表1-4. 農家数の推移

(実数)	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年
全国	総農家	3,834,732	3,443,550	3,120,215	2,848,166	2,527,948	2,155,082
	販売農家	2,970,527	2,651,403	2,336,909	1,963,424	1,631,206	1,329,591
	自給的農家	864,205	792,147	783,306	884,742	896,742	825,491
	土地持ち非農家	775,016	906,176	1,097,455	1,201,488	1,374,160	1,413,727
香川	総農家	58,540	53,905	50,176	47,042	39,790	35,163
	販売農家	43,604	40,099	36,553	31,347	24,964	20,316
	自給的農家	14,936	13,806	13,623	15,695	14,826	14,847
	土地持ち非農家	13,735	14,554	15,892	17,179	18,429	20,353
(増加率)							
全国	総農家		-10.2%	-9.4%	-8.7%	-11.2%	-14.7%
	販売農家		-10.7%	-11.9%	-16.0%	-16.9%	-18.5%
	自給的農家		-8.3%	-1.1%	12.9%	1.4%	-7.9%
	土地持ち非農家		16.9%	21.1%	9.5%	14.4%	2.9%
香川	総農家		-7.9%	-6.9%	-6.2%	-15.4%	-11.6%
	販売農家		-8.0%	-8.8%	-14.2%	-20.4%	-18.6%
	自給的農家		-7.6%	-1.3%	15.2%	-5.5%	0.1%
	土地持ち非農家		6.0%	9.2%	8.1%	7.3%	10.4%
(構成比)							
全国	総農家	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	販売農家	77.5%	77.0%	74.9%	68.9%	64.5%	61.7%
	自給的農家	22.5%	23.0%	25.1%	31.1%	35.5%	38.3%
	土地持ち非農家	20.2%	26.3%	35.2%	42.2%	54.4%	65.6%
香川	総農家	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	販売農家	74.5%	74.4%	72.8%	66.6%	62.7%	57.8%
	自給的農家	25.5%	25.6%	27.2%	33.4%	37.3%	42.2%
	土地持ち非農家	23.5%	27.0%	31.7%	36.5%	46.3%	57.9%

注）構成比の欄で土地持ち非農家は、総農家を100とする比率を計算した。

図表1-4 a. 農家及び土地持ち非農家増減率

農業地域	都道府県	販売農家増減率					自給の農家増減率					土地持ち非農家増減率				
		95-00	00-05	05-10	10-15	15-20	95-00	00-05	05-10	10-15	15-20	95-00	00-05	05-10	10-15	15-20
北海道	北海道	-14.9%	-17.0%	-15.3%	-13.5%	-15.4%	-2.3%	-1.5%	0.5%	-11.3%	-15.5%	-7.1%	25.9%	16.4%	-7.1%	-8.5%
東北	青森	-11.6%	-15.3%	-14.7%	-19.5%	-19.5%	-3.8%	4.8%	0.9%	-9.0%	-15.2%	30.3%	15.5%	14.0%	7.3%	5.2%
	岩手	-9.4%	-11.3%	-17.8%	-18.2%	-25.2%	0.4%	13.3%	12.5%	-0.9%	-9.7%	38.9%	23.3%	35.2%	21.1%	15.3%
	宮城	-10.3%	-12.1%	-21.3%	-24.0%	-23.7%	-1.7%	11.1%	7.4%	-8.8%	-13.1%	34.3%	21.0%	38.9%	13.2%	12.7%
	秋田	-9.4%	-13.9%	-21.6%	-20.1%	-26.5%	-6.2%	11.0%	8.5%	-11.3%	-16.9%	35.0%	26.7%	40.7%	11.3%	13.4%
	山形	-11.2%	-13.5%	-20.2%	-17.3%	-17.2%	-3.3%	14.9%	14.4%	-3.5%	-7.5%	37.2%	16.0%	21.8%	2.2%	10.9%
	福島	-9.1%	-12.1%	-12.5%	-25.9%	-21.4%	2.9%	21.8%	9.5%	-11.5%	-6.3%	27.6%	13.3%	14.9%	5.1%	20.2%
北関東	茨城	-11.0%	-17.8%	-16.5%	-19.2%	-23.3%	3.5%	20.7%	8.1%	-5.9%	-8.5%	29.6%	29.6%	20.1%	10.3%	15.7%
	栃木	-9.5%	-13.9%	-14.6%	-16.8%	-19.6%	5.1%	23.7%	6.8%	-5.3%	-9.1%	18.8%	17.1%	18.2%	8.2%	13.7%
	群馬	-14.8%	-19.7%	-17.1%	-20.0%	-24.0%	5.7%	36.6%	5.5%	-3.1%	-6.9%	15.3%	-0.9%	8.4%	1.5%	4.9%
南関東	埼玉	-13.1%	-16.4%	-15.6%	-17.5%	-24.9%	4.8%	23.6%	7.1%	-3.5%	-31.2%	25.5%	3.1%	8.4%	-0.5%	-27.0%
	千葉	-14.0%	-16.3%	-14.5%	-19.1%	-22.2%	-2.2%	15.8%	5.2%	-3.4%	-10.9%	45.5%	23.5%	13.2%	4.8%	8.7%
	東京	-14.2%	-18.6%	-7.4%	-17.5%	-18.1%	-6.0%	-1.2%	-0.9%	-10.9%	-11.4%	15.5%	-2.3%	1.4%	-21.5%	-7.6%
北陸	神奈川	-11.1%	-15.3%	-9.4%	-14.7%	-17.4%	1.6%	17.1%	-1.0%	-9.6%	-8.9%	-5.0%	-11.9%	5.8%	-9.0%	9.8%
	新潟	-11.7%	-14.5%	-18.8%	-18.3%	-23.3%	0.6%	20.5%	4.8%	-6.4%	-13.5%	24.3%	9.5%	18.0%	8.7%	9.7%
	富山	-14.1%	-20.1%	-30.3%	-23.6%	-32.4%	-4.8%	5.5%	-6.5%	-8.6%	-15.1%	27.6%	32.9%	34.2%	8.4%	10.0%
	石川	-15.4%	-21.5%	-23.1%	-23.9%	-29.0%	-1.0%	13.4%	-0.9%	-13.3%	-17.8%	14.3%	9.1%	14.3%	0.0%	6.2%
	福井	-10.9%	-16.3%	-26.0%	-20.7%	-35.9%	-1.2%	11.0%	-1.5%	-8.0%	-17.6%	34.3%	28.2%	34.3%	11.9%	18.9%
	山梨	-12.0%	-14.9%	-11.0%	-15.1%	-16.7%	-5.4%	5.7%	-2.5%	-7.4%	-11.0%	21.3%	3.1%	2.7%	-0.4%	1.6%
東山	長野	-12.8%	-17.3%	-16.9%	-16.6%	-21.8%	0.5%	14.3%	5.9%	-4.1%	-7.0%	33.0%	10.5%	12.3%	1.6%	8.5%
	岐阜	-10.9%	-19.0%	-18.9%	-21.6%	-30.1%	0.2%	14.3%	2.3%	-6.2%	-10.1%	25.4%	14.5%	17.5%	9.0%	17.5%
	静岡	-13.3%	-18.6%	-15.2%	-18.2%	-23.3%	0.2%	15.2%	1.8%	-6.7%	-10.0%	23.0%	4.3%	6.3%	1.4%	6.4%
東海	愛知	-10.6%	-20.6%	-15.6%	-19.6%	-26.1%	0.4%	19.6%	0.8%	-4.1%	-9.3%	19.5%	1.7%	4.7%	5.3%	5.5%
	三重	-12.5%	-18.7%	-17.3%	-22.1%	-29.7%	-3.6%	11.1%	-2.3%	-11.2%	-10.2%	24.2%	12.2%	13.7%	3.4%	10.5%
	滋賀	-11.8%	-17.3%	-21.3%	-22.2%	-28.5%	-4.9%	11.7%	-5.3%	-13.2%	-16.0%	26.3%	14.0%	18.4%	8.8%	9.5%
	京都	-11.2%	-15.4%	-13.3%	-17.4%	-22.1%	-4.5%	7.4%	-0.5%	-8.4%	-14.4%	9.9%	12.8%	13.5%	1.2%	2.6%
	大阪	-14.9%	-19.6%	-10.7%	-14.0%	-17.9%	-6.3%	6.3%	-1.7%	-5.7%	-10.4%	17.6%	-2.9%	0.1%	-2.1%	0.0%
	兵庫	-10.1%	-16.1%	-12.8%	-17.5%	-20.9%	-4.2%	8.1%	-3.0%	-10.6%	-13.0%	29.0%	15.7%	14.0%	10.8%	12.1%
近畿	奈良	-13.6%	-16.2%	-10.5%	-14.0%	-17.9%	-1.3%	13.1%	-2.0%	-6.4%	-10.5%	25.6%	7.6%	4.5%	4.6%	5.6%
	和歌山	-9.6%	-10.8%	-9.3%	-12.3%	-15.2%	-0.7%	-2.2%	-3.2%	-11.6%	-14.4%	24.6%	14.9%	5.3%	1.6%	1.8%
山陰	鳥取	-10.4%	-14.4%	-13.8%	-16.9%	-22.0%	3.6%	17.2%	4.2%	-5.8%	-6.8%	30.5%	14.4%	18.6%	1.9%	19.8%
	島根	-13.2%	-18.5%	-17.6%	-20.7%	-24.9%	2.1%	11.1%	2.1%	-6.1%	-10.8%	21.3%	9.0%	12.9%	2.7%	8.4%
	岡山	-12.7%	-17.6%	-14.5%	-18.4%	-22.6%	-3.7%	10.1%	-2.7%	-9.4%	-14.0%	16.5%	12.8%	8.7%	-0.2%	4.1%
山陽	広島	-13.9%	-19.0%	-17.6%	-18.7%	-25.9%	-5.0%	5.5%	-0.9%	-10.0%	-14.1%	31.3%	9.6%	9.0%	-0.2%	5.3%
	山口	-13.7%	-18.6%	-18.9%	-22.5%	-26.9%	-4.4%	7.4%	-4.1%	-10.2%	-17.9%	24.9%	6.4%	12.3%	1.3%	3.1%
	徳島	-11.5%	-15.4%	-11.6%	-16.6%	-21.7%	-1.1%	8.4%	-1.0%	-10.2%	-13.7%	23.0%	2.5%	7.8%	-4.4%	8.2%
四国	香川	-8.8%	-14.2%	-20.4%	-18.6%	-21.5%	-1.3%	15.2%	-5.5%	0.1%	-10.6%	9.2%	8.1%	7.3%	10.4%	5.6%
	愛媛	-12.5%	-17.3%	-14.1%	-19.0%	-19.7%	-0.9%	8.9%	-2.2%	-10.5%	-13.3%	18.1%	8.1%	6.3%	-9.1%	-0.1%
	高知	-12.2%	-15.3%	-12.3%	-16.7%	-20.9%	0.3%	14.0%	-2.7%	-10.6%	-22.2%	8.2%	2.6%	6.6%	-10.6%	-1.7%
	福岡	-11.4%	-14.9%	-23.5%	-16.9%	-21.6%	-0.8%	14.9%	-1.0%	-10.9%	-21.5%	19.2%	7.5%	24.5%	0.3%	-3.6%
	佐賀	-9.4%	-11.2%	-40.9%	-14.4%	-16.0%	-1.5%	12.4%	-0.7%	-6.2%	-13.9%	13.7%	6.2%	v	-2.2%	1.8%
	熊本	-12.2%	-13.6%	-12.8%	-14.4%	-18.7%	4.5%	18.1%	3.3%	-9.8%	-12.4%	8.9%	-3.8%	-3.8%	-7.8%	1.7%
北九州	熊本	-10.5%	-13.9%	-14.4%	-13.7%	-18.9%	4.6%	19.9%	2.6%	-10.2%	-16.2%	9.7%	-0.1%	7.8%	-0.7%	1.6%
	大分	-13.1%	-16.2%	-16.2%	-17.7%	-25.5%	-2.3%	10.1%	-0.9%	-11.3%	-8.7%	7.6%	0.7%	10.0%	-2.2%	1.5%
	宮崎	-12.6%	-16.1%	-12.2%	-17.5%	-20.5%	2.7%	9.2%	-4.2%	-13.3%	-17.4%	18.8%	4.6%	9.8%	0.7%	8.4%
南九州	鹿児島	-14.2%	-17.0%	-15.6%	-18.1%	-24.9%	-5.4%	5.4%	-6.5%	-18.1%	-23.7%	12.8%	-5.2%	3.9%	-8.7%	-7.9%
	沖縄	-16.3%	-14.6%	-11.8%	-5.8%	-25.0%	-7.8%	-2.0%	-6.4%	-9.5%	-30.0%	4.9%	-3.6%	5.0%	-17.4%	-9.4%

注) 赤色は減少したもの。

図表2-2. 経営耕地平均規模2020年

都道府県	経営体当たり面積	順位
北海道	30.21	1
青森	3.48	6
岩手	3.07	10
宮城	3.53	4
秋田	4.00	3
山形	3.52	5
福島	2.29	17
茨城	2.39	15
栃木	2.93	13
群馬	2.05	22
埼玉	1.83	23
千葉	2.22	18
東京	0.70	46
神奈川	0.87	44
新潟	3.21	7
富山	4.04	2
石川	3.15	8
福井	3.14	9
山梨	0.86	45
長野	1.51	32
岐阜	1.53	30
静岡	1.43	33
愛知	1.66	26
三重	2.13	20
滋賀	2.94	12
京都	1.31	35
大阪	0.67	47
兵庫	1.24	37
奈良	0.97	43
和歌山	1.06	42
鳥取	1.53	31
島根	1.57	28
岡山	1.29	36
広島	1.31	34
山口	1.61	27
徳島	1.10	40
香川	1.08	41
愛媛	1.23	38
高知	1.14	39
福岡	2.19	19
佐賀	3.01	11
長崎	1.53	29
熊本	2.35	16
大分	1.69	25
宮崎	2.06	21
鹿児島	2.43	14
沖縄	1.76	24

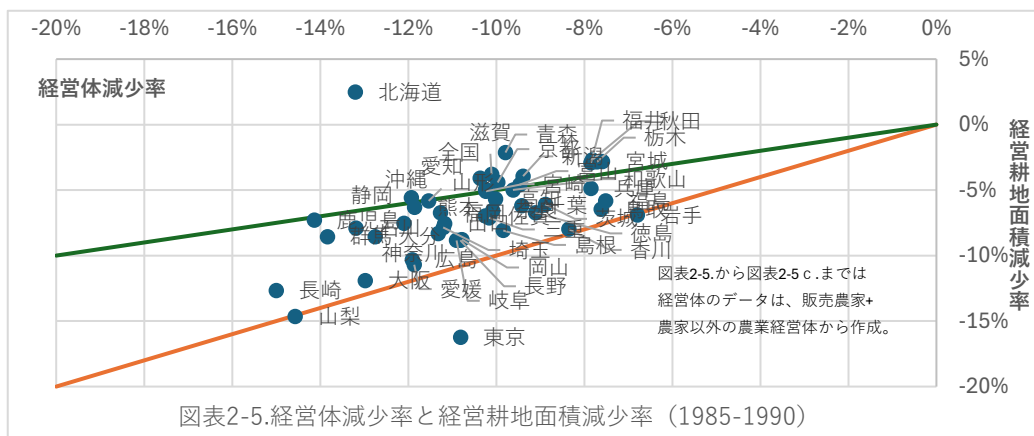
図表2-3 経営耕地の状況 2020年

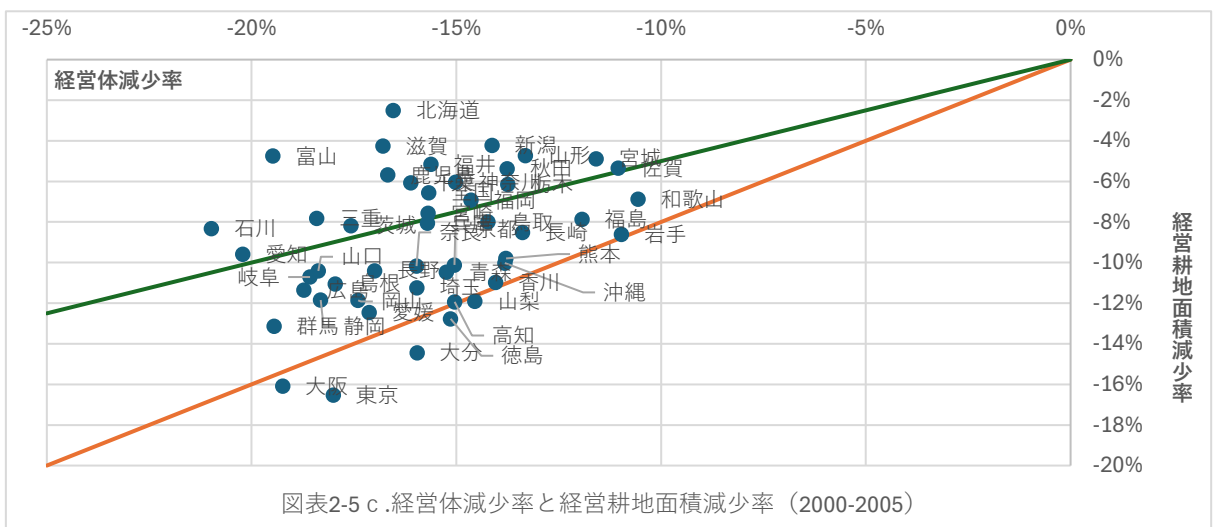
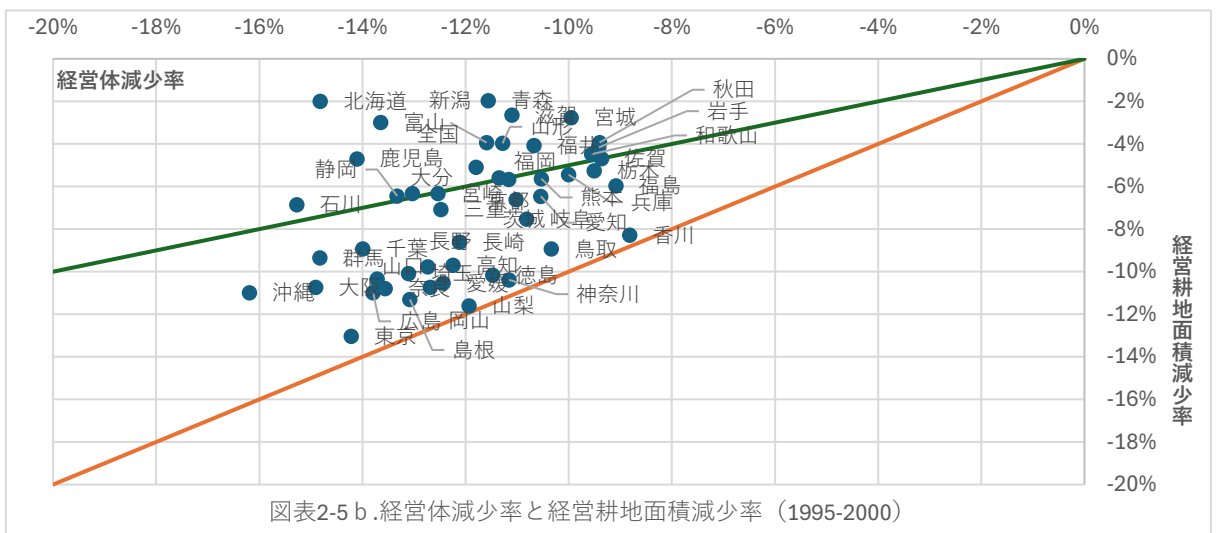
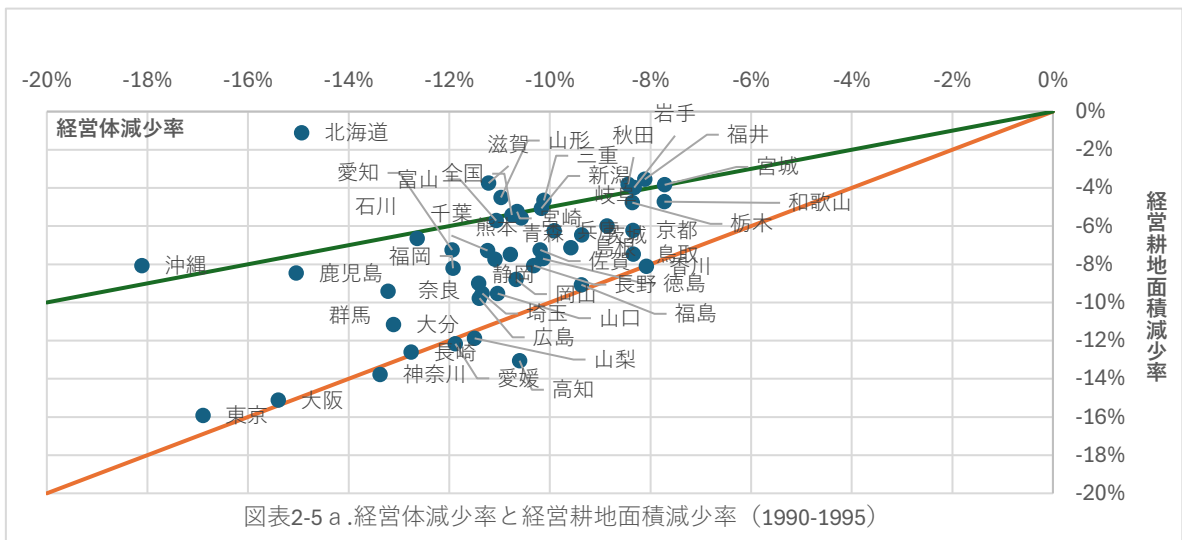
	田	畑	樹園地
全国	55.2%	39.9%	4.9%
北海道	17.6%	82.2%	0.2%
青森	55.5%	29.7%	14.9%
岩手	66.9%	30.9%	2.3%
宮城	88.6%	10.9%	0.5%
秋田	91.6%	7.1%	1.3%
山形	84.5%	8.8%	6.7%
福島	78.8%	16.7%	4.5%
茨城	64.5%	32.4%	3.1%
栃木	83.0%	15.7%	1.3%
群馬	43.7%	53.0%	3.4%
埼玉	63.1%	33.4%	3.5%
千葉	69.4%	28.2%	2.4%
東京	3.8%	72.4%	23.8%
神奈川	24.1%	57.9%	18.0%
新潟	93.0%	6.0%	1.1%
富山	96.8%	2.4%	0.8%
石川	88.4%	9.9%	1.8%
福井	95.2%	3.9%	0.9%
山梨	27.6%	21.0%	51.4%
長野	52.3%	32.1%	15.6%
岐阜	80.7%	14.1%	5.1%
静岡	39.5%	20.0%	40.5%
愛知	66.0%	27.7%	6.3%
三重	85.9%	7.2%	6.9%
滋賀	96.3%	2.5%	1.2%
京都	79.9%	11.3%	8.8%
大阪	71.8%	17.0%	11.2%
兵庫	92.2%	6.3%	1.5%
奈良	69.2%	11.4%	19.3%
和歌山	23.3%	8.1%	68.7%
鳥取	70.9%	24.7%	4.5%
島根	85.0%	12.2%	2.8%
岡山	83.0%	12.5%	4.4%
広島	82.9%	9.7%	7.3%
山口	88.1%	7.7%	4.2%
徳島	67.7%	23.5%	8.8%
香川	84.5%	8.6%	6.9%
愛媛	50.8%	9.7%	39.5%
高知	71.0%	16.9%	12.1%
福岡	84.5%	7.6%	7.9%
佐賀	86.9%	5.9%	7.2%
長崎	48.5%	39.9%	11.6%
熊本	67.1%	22.4%	10.4%
大分	75.4%	19.4%	5.2%
宮崎	52.1%	41.5%	6.4%
鹿児島	28.4%	58.7%	13.0%
沖縄	1.9%	93.4%	4.7%

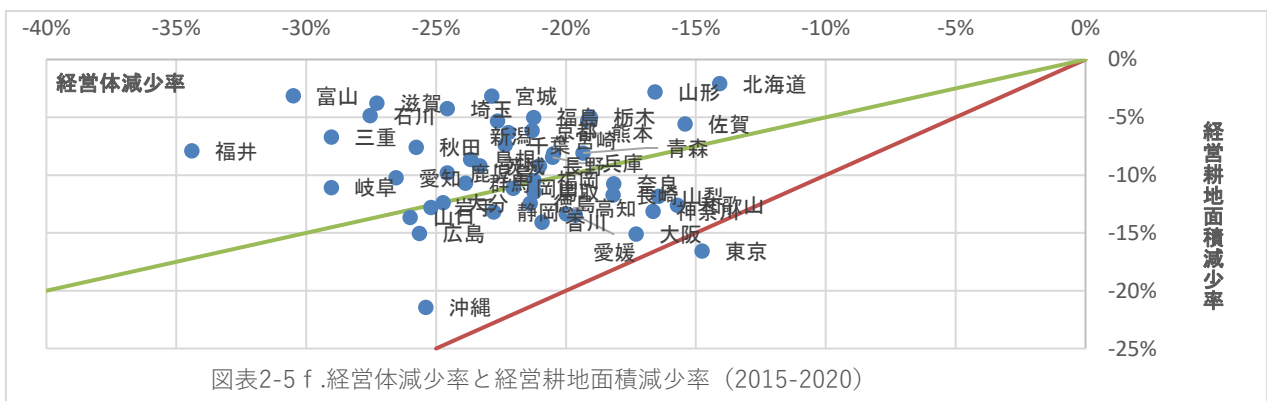
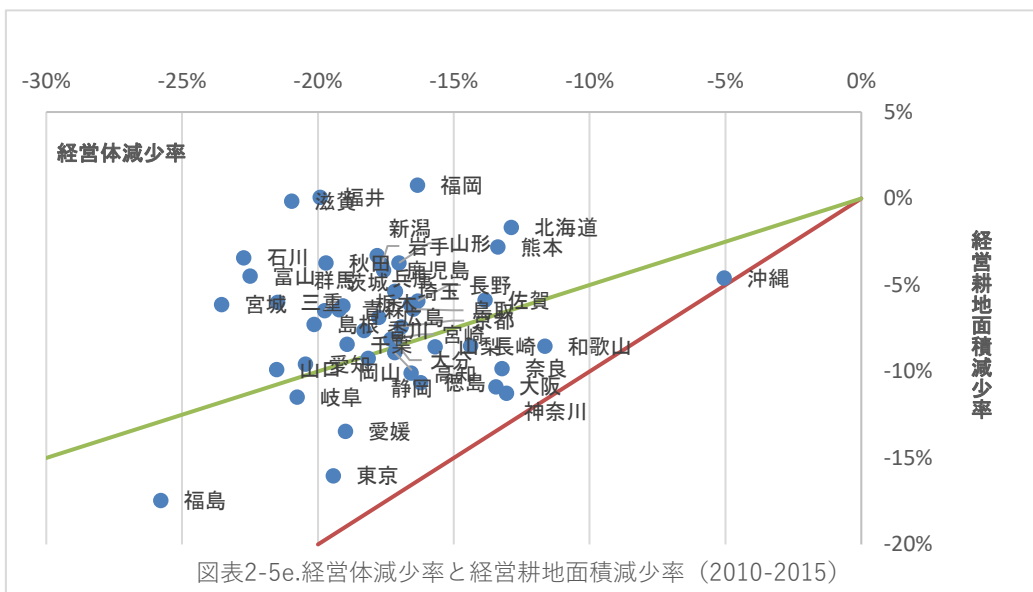
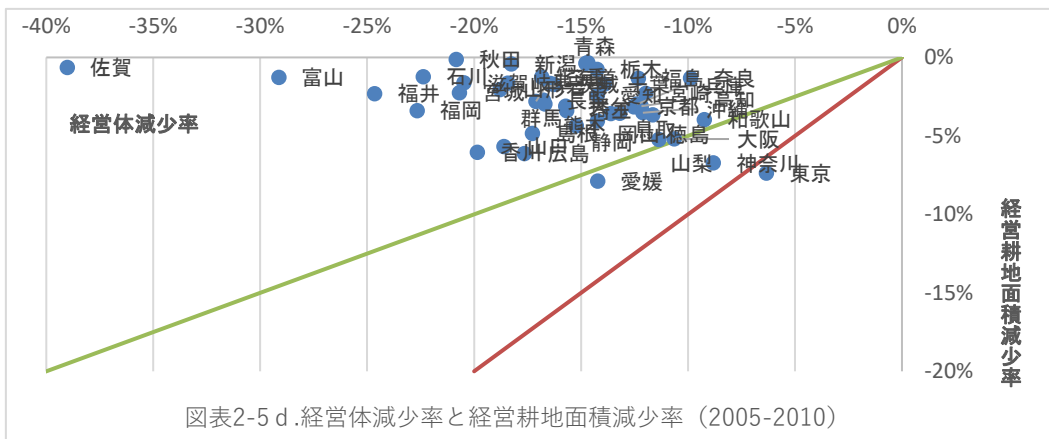
図表2-4. 経営耕地面積5ha以上の集積率

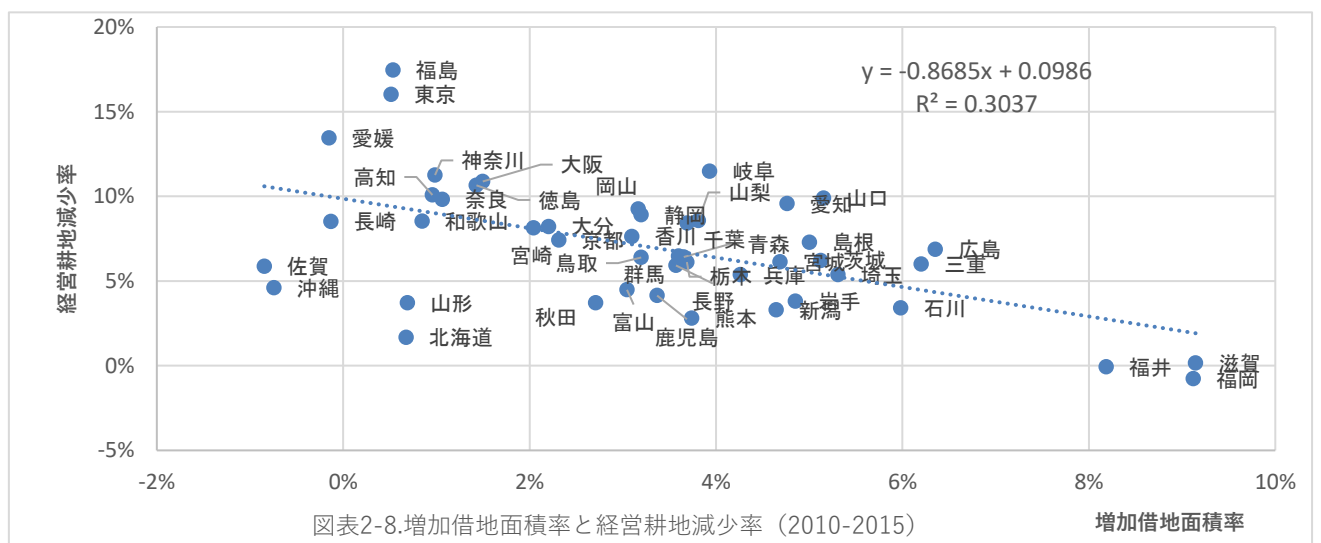
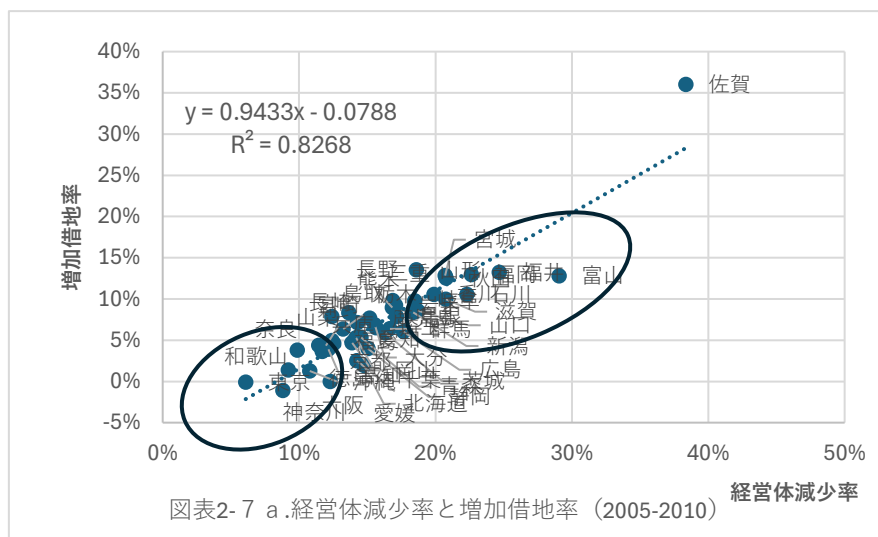
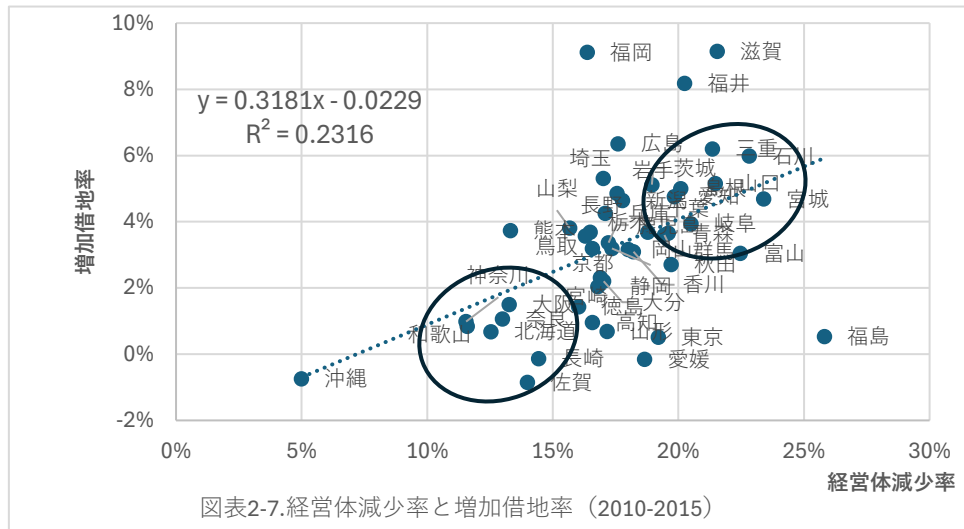
	2005年	2010年	2015年	2020年
北海道	97.0%	97.8%	98.2%	98.6%
青森	37.8%	46.4%	54.0%	60.6%
岩手	35.2%	46.4%	54.6%	61.7%
宮城	26.3%	41.3%	52.4%	62.9%
秋田	31.2%	46.3%	54.8%	64.7%
山形	32.7%	48.0%	54.7%	62.8%
福島	18.5%	25.0%	32.5%	45.2%
茨城	19.9%	28.7%	38.7%	49.3%
栃木	25.9%	35.8%	43.7%	52.9%
群馬	21.9%	31.1%	40.5%	51.0%
埼玉	9.6%	17.5%	26.1%	41.7%
千葉	14.5%	21.2%	29.3%	41.0%
東京	7.5%	5.9%	7.6%	10.3%
神奈川	4.4%	3.5%	4.4%	7.3%
新潟	24.6%	36.8%	46.1%	56.4%
富山	33.7%	51.6%	60.9%	72.5%
石川	30.1%	43.2%	53.7%	64.3%
福井	24.0%	41.7%	53.7%	67.8%
山梨	6.8%	8.7%	12.9%	16.5%
長野	16.4%	26.3%	32.0%	40.9%
岐阜	18.9%	32.2%	39.7%	52.4%
静岡	14.6%	20.7%	27.3%	36.4%
愛知	20.6%	28.2%	36.1%	49.3%
三重	18.1%	28.6%	39.9%	53.8%
滋賀	25.2%	38.9%	53.3%	64.9%
京都	11.0%	16.2%	21.7%	32.8%
大阪	3.1%	3.0%	4.8%	6.0%
兵庫	11.4%	15.9%	23.2%	31.4%
奈良	4.9%	9.0%	11.6%	17.4%
和歌山	1.7%	2.1%	3.1%	4.9%
鳥取	16.6%	24.0%	31.2%	40.3%
島根	16.2%	26.1%	35.2%	47.0%
岡山	12.0%	17.6%	23.8%	33.1%
広島	13.4%	21.3%	30.1%	40.0%
山口	12.3%	23.5%	33.5%	44.2%
徳島	3.2%	6.3%	10.4%	17.4%
香川	4.2%	15.4%	23.9%	29.0%
愛媛	6.4%	9.6%	14.0%	20.1%
高知	6.8%	11.3%	16.4%	25.1%
福岡	15.3%	32.9%	43.7%	50.7%
佐賀	12.5%	57.3%	60.3%	64.2%
長崎	9.1%	17.5%	20.8%	26.3%
熊本	20.1%	29.4%	35.7%	45.8%
大分	17.9%	26.4%	31.9%	40.1%
宮崎	21.6%	27.6%	34.7%	44.3%
鹿児島	25.9%	34.4%	42.7%	52.3%
沖縄	29.0%	32.7%	32.4%	34.8%

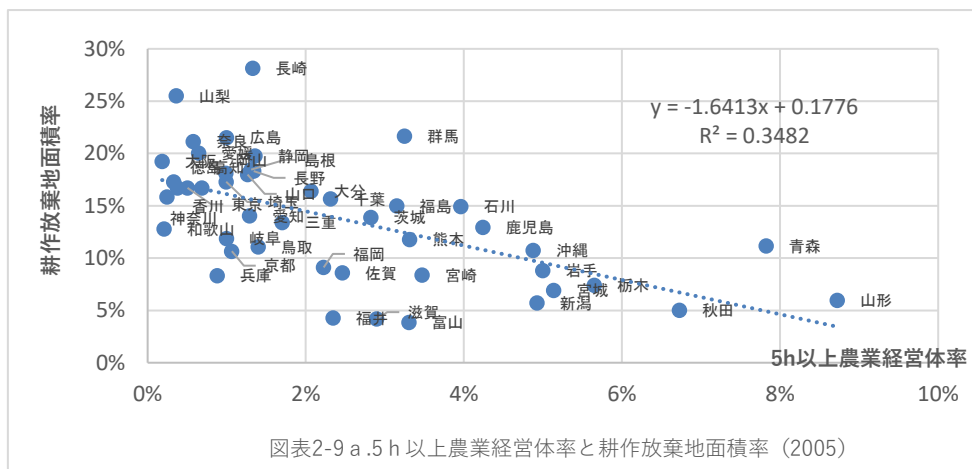
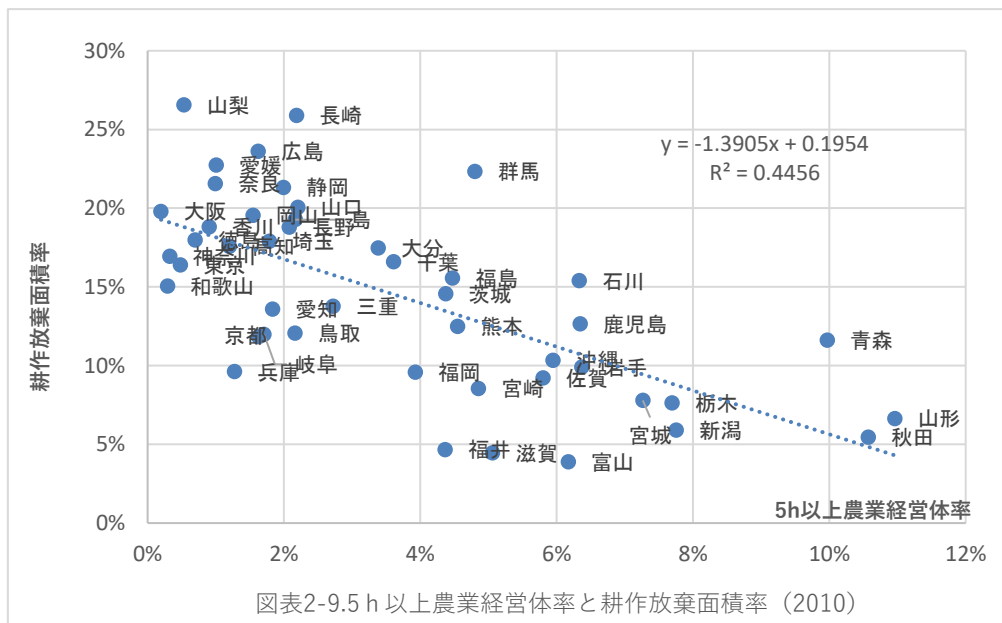
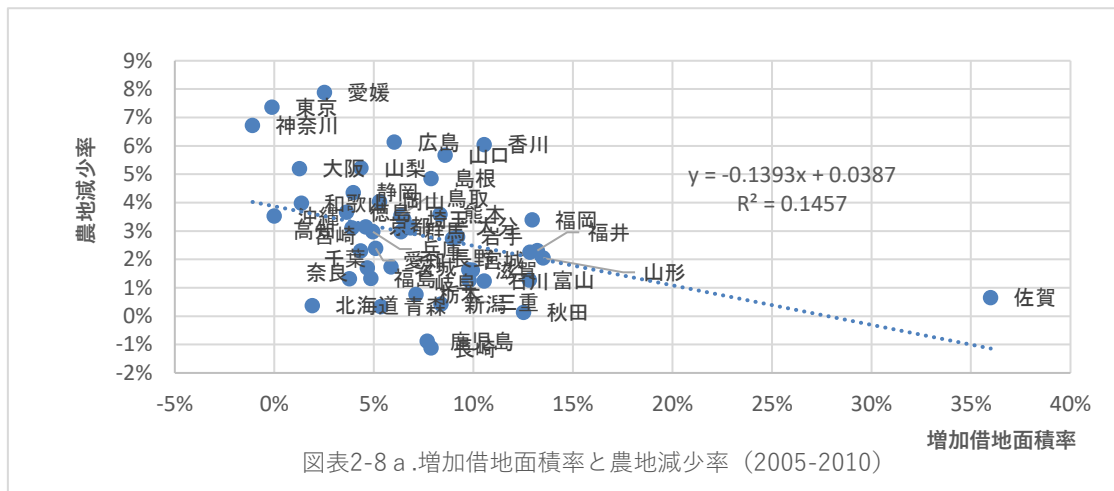
注) 牧草専用地区は畑に含まれる。







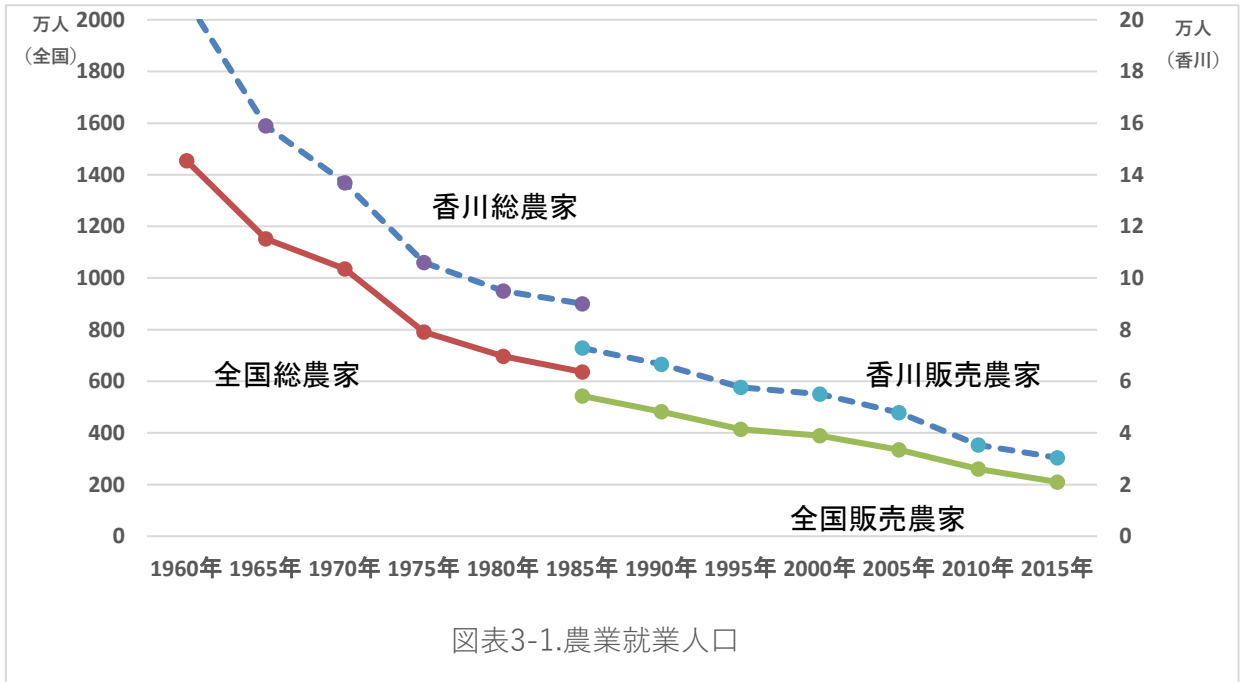
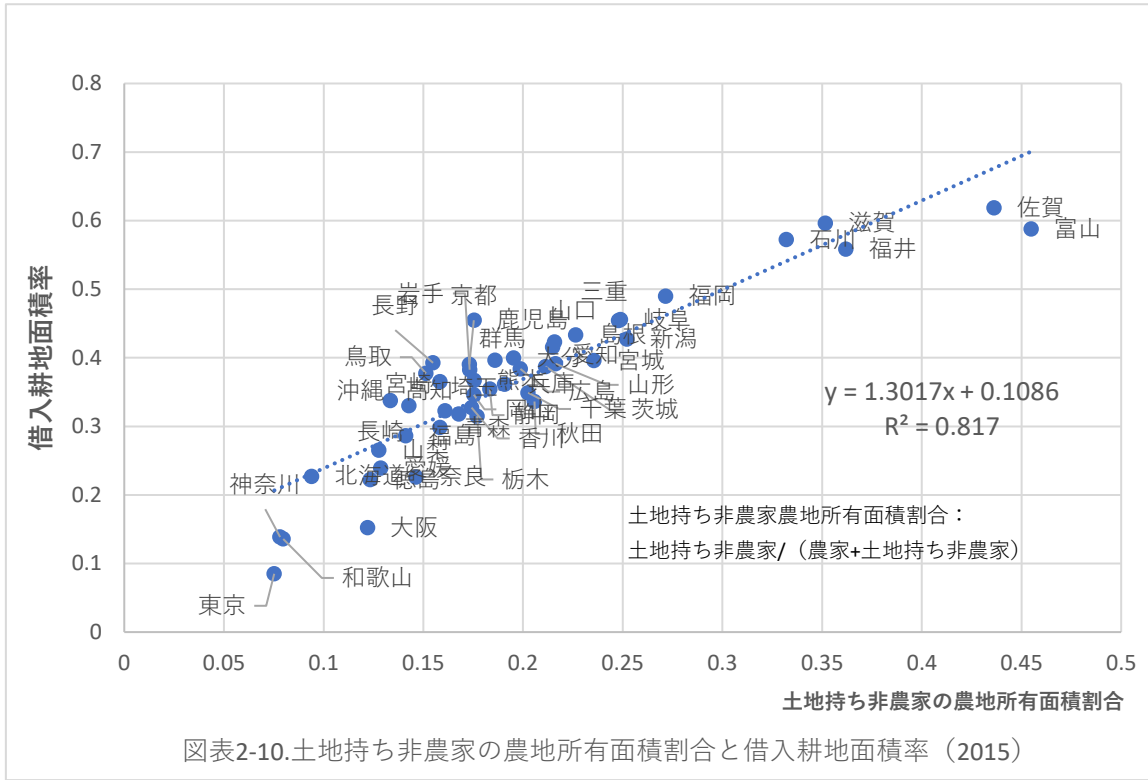




図表2-9b. 耕作放棄地面積率

	1985	1990	1995	2000	2005	2010	2015
全国	2.8%	4.7%	5.5%	8.0%	9.5%	9.8%	10.9%
北海道	2.1%	0.9%	1.1%	1.4%	1.8%	1.6%	1.7%
青森	2.0%	3.9%	5.1%	8.6%	11.2%	11.6%	13.8%
岩手	1.5%	3.1%	4.2%	7.3%	8.8%	9.9%	12.5%
宮城	1.0%	2.8%	3.9%	6.4%	6.9%	7.8%	9.8%
秋田	0.5%	1.2%	1.8%	2.9%	5.0%	5.4%	7.1%
山形	1.2%	2.6%	3.2%	5.1%	6.0%	6.6%	7.7%
福島	2.3%	5.5%	9.5%	13.1%	15.0%	15.6%	20.1%
茨城	1.7%	4.6%	6.6%	10.5%	13.9%	14.6%	17.1%
栃木	1.2%	2.3%	3.4%	5.6%	7.4%	7.6%	9.3%
群馬	3.1%	7.7%	10.8%	18.2%	21.7%	22.3%	23.7%
埼玉	4.6%	8.5%	9.4%	15.0%	17.3%	17.9%	19.1%
千葉	2.5%	6.4%	7.8%	13.2%	15.7%	16.6%	18.7%
東京	8.5%	9.2%	8.0%	15.2%	16.7%	16.4%	18.4%
神奈川	6.1%	10.3%	10.7%	13.8%	15.9%	16.9%	18.1%
新潟	2.0%	3.7%	3.6%	5.2%	5.7%	5.9%	6.8%
富山	1.0%	1.7%	2.1%	3.2%	3.9%	3.9%	4.7%
石川	3.7%	8.2%	8.3%	12.2%	14.9%	15.4%	15.2%
福井	1.1%	1.8%	1.7%	3.4%	4.3%	4.7%	5.3%
山梨	7.1%	13.8%	16.7%	22.2%	25.5%	26.6%	28.3%
長野	6.1%	9.9%	11.6%	15.5%	18.3%	18.8%	19.4%
岐阜	3.4%	6.1%	6.1%	7.6%	11.9%	12.0%	14.8%
静岡	6.2%	11.8%	12.7%	16.9%	19.8%	21.3%	23.4%
愛知	6.4%	9.2%	9.5%	12.4%	14.0%	13.6%	15.0%
三重	4.4%	8.1%	8.2%	11.4%	13.4%	13.8%	15.2%
滋賀	1.5%	2.5%	2.4%	3.5%	4.2%	4.4%	4.9%
京都	3.8%	6.0%	6.1%	8.1%	10.7%	11.8%	13.6%
大阪	4.3%	9.5%	9.4%	14.1%	19.2%	19.8%	21.7%
兵庫	1.7%	3.7%	4.0%	6.6%	8.3%	9.6%	11.9%
奈良	4.3%	10.0%	10.7%	18.7%	21.1%	21.6%	23.5%
和歌山	3.0%	7.3%	7.1%	10.5%	12.8%	15.0%	17.6%
鳥取	2.4%	4.2%	5.0%	8.3%	11.1%	12.1%	13.4%
島根	5.4%	9.9%	9.1%	14.2%	18.5%	19.3%	21.5%
岡山	6.2%	9.7%	10.6%	15.0%	18.1%	19.5%	21.6%
広島	7.5%	12.6%	13.3%	18.3%	21.5%	23.6%	25.8%
山口	4.6%	7.8%	8.7%	14.1%	18.0%	20.1%	22.7%
徳島	5.0%	9.9%	10.1%	14.5%	17.3%	18.0%	20.1%
香川	5.6%	10.5%	11.6%	15.7%	16.7%	18.8%	22.9%
愛媛	5.2%	9.9%	11.9%	16.1%	20.0%	22.7%	25.2%
高知	4.7%	8.3%	9.7%	14.4%	16.7%	17.6%	19.2%
福岡	1.7%	4.3%	5.2%	7.6%	9.1%	9.6%	9.3%
佐賀	1.6%	4.4%	5.6%	7.2%	8.6%	9.2%	10.3%
長崎	9.7%	17.1%	20.8%	25.7%	28.2%	25.9%	26.6%
熊本	2.4%	5.0%	6.7%	9.6%	11.8%	12.5%	13.2%
大分	3.8%	8.0%	9.9%	13.8%	16.4%	17.5%	18.9%
宮崎	1.6%	4.1%	4.8%	7.4%	8.4%	8.5%	9.9%
鹿児島	4.8%	7.7%	9.2%	12.1%	13.0%	12.6%	12.6%
沖縄	3.8%	5.0%	9.1%	10.0%	10.7%	10.3%	9.0%

注) 1985-2000は、販売農家+農家以外の農業事業体で計算



図表3-2. 基幹的農業従事者

販売農家（1985-2015）

個人経営体 個人経営体

	1985年	1990年	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2015年	2020年
全国	3,464,641	2,927,122	2,560,032	2,399,579	2,240,672	2,051,437	1,753,764	1,756,768	1,363,038
北海道	187,333	168,803	143,477	132,160	115,268	101,210	89,228	85,280	70,643
青森	108,144	79,712	86,786	78,261	70,481	68,609	58,222	58,339	48,083
岩手	120,029	100,839	86,255	79,428	69,463	66,676	59,162	59,471	44,458
宮城	77,106	64,245	53,202	58,173	52,315	45,893	41,790	41,791	32,818
秋田	77,926	59,009	53,115	49,839	45,993	44,665	44,886	44,946	33,720
山形	89,449	73,223	59,479	59,349	57,672	52,015	45,821	46,060	39,034
福島	149,064	117,524	89,499	89,114	89,377	81,778	65,076	65,047	51,599
茨城	163,008	136,507	114,070	103,715	107,223	91,566	76,821	76,579	57,496
栃木	95,630	78,325	67,850	68,013	65,574	62,600	52,914	52,808	42,914
群馬	103,152	80,970	67,431	60,935	53,612	45,304	37,917	37,625	27,832
埼玉	108,827	95,198	77,984	74,557	68,460	58,681	50,812	50,874	37,683
千葉	139,910	120,664	105,605	84,582	88,218	78,904	65,099	65,049	50,328
東京	18,169	16,925	14,632	14,879	12,476	10,686	9,681	10,012	7,974
神奈川	39,216	34,145	30,264	27,225	27,063	24,046	20,302	20,901	16,455
新潟	113,459	87,720	76,571	75,992	74,045	74,827	62,368	62,432	46,085
富山	24,728	16,672	16,080	18,401	17,467	16,535	15,185	15,180	11,258
石川	22,560	18,366	17,424	17,316	16,758	14,382	11,794	11,783	9,756
福井	21,595	17,333	16,565	14,564	14,619	14,051	14,165	14,182	8,767
山梨	48,001	42,243	36,735	31,808	29,812	28,313	24,157	24,707	20,500
長野	145,757	130,180	108,713	92,103	88,666	83,247	73,467	74,085	55,516
岐阜	40,069	31,151	33,014	45,759	40,706	35,452	29,687	29,858	21,064
静岡	116,807	101,692	91,176	84,297	77,893	63,958	51,235	51,810	38,720
愛知	99,129	87,075	84,288	82,204	73,209	66,861	55,332	55,448	40,159
三重	36,201	30,652	30,239	36,482	38,849	34,881	27,556	27,547	18,819
滋賀	17,636	13,009	14,727	9,657	10,175	10,207	11,170	11,140	9,961
京都	31,511	26,877	25,063	25,661	24,222	23,049	17,463	17,463	15,130
大阪	17,188	14,579	13,220	13,719	11,975	11,892	10,702	10,821	8,326
兵庫	52,151	45,541	42,506	45,254	37,752	39,976	37,018	37,041	34,591
奈良	20,907	19,835	16,141	15,580	15,580	16,085	12,996	13,130	10,628
和歌山	49,124	45,915	42,437	41,389	38,591	36,121	32,500	33,268	27,202
鳥取	42,398	37,739	33,267	30,702	28,887	27,675	23,435	23,524	17,342
島根	43,262	37,040	31,470	28,870	30,510	26,020	20,121	20,208	14,438
岡山	66,945	52,212	53,073	47,678	46,485	48,666	37,715	37,849	29,253
広島	62,707	51,948	46,711	36,780	34,038	34,521	31,308	32,228	24,534
山口	51,455	44,040	37,931	34,616	30,974	28,131	23,331	23,889	16,613
徳島	47,599	42,344	36,414	34,144	30,873	28,032	22,122	22,184	19,186
香川	39,287	33,789	29,362	28,998	27,829	25,650	23,892	23,998	18,190
愛媛	75,575	63,783	57,236	51,723	46,370	43,085	35,175	35,744	28,654
高知	47,730	43,759	40,898	36,345	28,608	28,409	23,240	23,334	19,349
福岡	81,639	75,164	66,275	63,894	61,188	51,332	45,742	45,773	38,077
佐賀	50,409	42,905	39,943	36,839	32,620	27,648	23,966	24,119	19,015
長崎	69,044	56,274	46,431	45,312	40,909	38,655	31,719	31,856	25,107
熊本	133,462	115,978	98,022	88,690	81,973	73,028	65,209	64,889	51,827
大分	64,374	53,304	42,336	38,128	35,297	34,462	30,316	30,503	21,496
宮崎	87,365	76,692	66,498	56,632	54,795	49,198	41,682	41,496	31,570
鹿児島	127,143	108,875	89,213	82,280	72,710	64,137	52,518	52,480	37,580
沖縄	40,461	36,347	30,404	27,532	23,092	20,318	17,747	18,017	13,288
販売農家									
個人経営体									
全国増減率		-15.5%	-12.5%	-6.3%	-6.6%	-8.4%	-14.5%		-22.4%
香川増減率		-14.0%	-13.1%	-1.2%	-4.0%	-7.8%	-6.9%		-24.2%

图表3-3. 高齢化

	基幹的農業従事者 高齢化率（2015）	順位	農業就業人口高齢 化率	順位
全国	64.6%		63.5%	
北海道	35.1%	47	36.0%	47
青森	54.7%	45	54.5%	44
岩手	67.5%	23	66.1%	20
宮城	63.0%	30	61.0%	31
秋田	65.1%	26	63.9%	25
山形	60.1%	37	59.8%	36
福島	67.8%	21	65.2%	21
茨城	63.8%	27	62.5%	27
栃木	62.0%	31	60.4%	33
群馬	63.2%	29	62.4%	28
埼玉	66.5%	24	64.1%	23
千葉	61.7%	34	60.8%	32
東京	54.1%	46	52.2%	46
神奈川	60.5%	36	57.3%	41
新潟	69.9%	19	66.2%	19
富山	80.6%	2	76.5%	5
石川	75.1%	10	73.4%	8
福井	79.4%	5	76.5%	4
山梨	70.5%	17	68.3%	17
長野	71.7%	15	69.5%	16
岐阜	77.6%	8	72.2%	11
静岡	65.9%	25	64.1%	22
愛知	63.5%	28	61.6%	30
三重	78.3%	7	75.1%	7
滋賀	71.3%	16	71.3%	13
京都	72.2%	14	70.9%	14
大阪	67.6%	22	60.0%	35
兵庫	74.0%	12	72.9%	9
奈良	70.3%	18	63.6%	26
和歌山	58.6%	38	56.8%	42
鳥取	74.3%	11	72.6%	10
島根	79.7%	4	77.6%	1
岡山	78.8%	6	76.2%	6
広島	80.1%	3	76.8%	3
山口	80.6%	1	76.9%	2
徳島	61.9%	33	63.9%	24
香川	76.9%	9	72.1%	12
愛媛	69.5%	20	67.9%	18
高知	58.1%	39	59.4%	37
福岡	60.7%	35	60.2%	34
佐賀	58.0%	40	57.6%	40
長崎	57.3%	42	57.7%	39
熊本	56.3%	43	56.8%	43
大分	72.5%	13	70.9%	15
宮崎	57.9%	41	58.3%	38
鹿児島	62.0%	32	61.8%	29
沖縄	54.7%	44	54.0%	45



注）販売農家。

図表3-4. 販売農家の後継者

	2005年		2010年		2015年	
	後継者いない	順位	後継者いない	順位	後継者いない	順位
全国	45.4%		40.6%		51.3%	
北海道	75.4%	1	68.6%	1	70.9%	1
青森	49.4%	14	43.4%	16	54.6%	12
岩手	37.7%	40	32.0%	43	43.8%	42
宮城	35.4%	43	32.9%	39	45.5%	38
秋田	39.7%	34	35.5%	31	48.7%	28
山形	42.1%	25	41.6%	19	54.9%	10
福島	39.5%	36	35.5%	30	49.5%	26
茨城	41.6%	27	39.6%	21	53.1%	17
栃木	40.9%	30	38.0%	25	49.5%	25
群馬	56.2%	6	47.0%	8	60.9%	4
埼玉	42.6%	22	39.4%	22	53.2%	16
千葉	48.2%	16	46.5%	11	56.8%	8
東京	39.3%	37	37.0%	28	44.4%	40
神奈川	40.2%	33	35.1%	35	47.8%	30
新潟	44.5%	20	42.9%	17	54.2%	14
富山	34.9%	45	32.6%	41	45.9%	36
石川	35.0%	44	38.3%	24	50.4%	21
福井	26.1%	47	25.7%	47	41.2%	45
山梨	50.9%	12	45.7%	13	54.2%	13
長野	45.7%	18	38.5%	23	47.8%	29
岐阜	27.5%	46	27.3%	46	40.0%	47
静岡	48.4%	15	46.6%	10	57.0%	7
愛知	41.5%	29	36.7%	29	48.8%	27
三重	39.5%	35	35.4%	32	47.5%	31
滋賀	40.2%	32	37.5%	27	49.6%	24
京都	42.6%	23	37.7%	26	49.8%	23
大阪	36.9%	41	27.9%	45	40.6%	46
兵庫	39.0%	38	32.7%	40	45.0%	39
奈良	39.0%	39	32.2%	42	47.3%	32
和歌山	52.5%	10	46.3%	12	54.6%	11
鳥取	40.8%	31	34.7%	37	46.6%	34
島根	41.5%	28	35.0%	36	45.8%	37
岡山	42.1%	24	35.1%	34	46.6%	35
広島	41.8%	26	34.0%	38	44.2%	41
山口	46.6%	17	39.8%	20	50.2%	22
徳島	43.0%	21	35.2%	33	46.7%	33
香川	35.5%	42	30.3%	44	41.6%	44
愛媛	54.2%	9	47.4%	7	55.3%	9
高知	56.0%	7	47.7%	6	57.4%	6
福岡	49.8%	13	44.0%	15	43.7%	43
佐賀	45.1%	19	41.6%	18	50.9%	20
長崎	55.5%	8	47.0%	9	53.6%	15
熊本	56.9%	5	52.5%	4	58.6%	5
大分	52.3%	11	44.2%	14	52.9%	19
宮崎	62.5%	4	54.1%	3	61.5%	3
鹿児島	70.0%	3	59.1%	2	65.0%	2
沖縄	72.7%	2	48.0%	5	52.9%	18



図表3-5. 基幹的農業従事者の年齢別コホート増減人数（販売農家）
全国男子

	29歳以下 (25-29)	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74 (70-)	75-
2005年	30 (18)	21	25	38	55	85	100	135	204	243 (523)	280
2010年	25 (17)	21	24	28	40	59	97	149	161	197 (544)	346
2015年	20 (14)	20	24	27	29	42	64	132	177	154 (470)	316

香川県男子

	29歳以下 (25-29)	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74 (70-)	75-
2005年	132 (94)	142	136	202	292	562	1050	1672	2680	3577 (8260)	4683
2010年	111 (81)	125	170	173	250	390	796	2014	2265	2775 (8366)	5591
2015年	95 (65)	123	173	211	177	285	522	1570	2969	2443 (7882)	5439

注）この表の見方 {全国}。①29歳以下の列の二段目で（ ）書きの数字は25-29歳の数字を表わしており、2005年の18から2010年の21に数字が3だけ増加している（3行目斜体の数字）。また、70-74歳の列の二段目の（ ）書き数字523は、70歳以上を表わしており、70-74歳の243と75歳以上の280を加えたものであり、これが2010年の346（千人）に移行するので、△177と減少を示すことになる。全国は千人単位、香川県は人単位で数字を示してある。青の矢印がコホートの変化を示す。

[8]p.17 参照。

図表3-5a. 基幹的農業従事者の年齢別コホート増減人数（販売農家）
全国女子

	29歳以下 (25-29)	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74 (70-)	75-
2005年	8 (5)	10	18	33	56	90	107	145	188	190 (372)	182
2010年	6 (4)	7	12	20	33	58	96	123	142	164 (407)	243
2015年	5 (3)	6	10	15	21	35	62	110	128	129 (357)	228

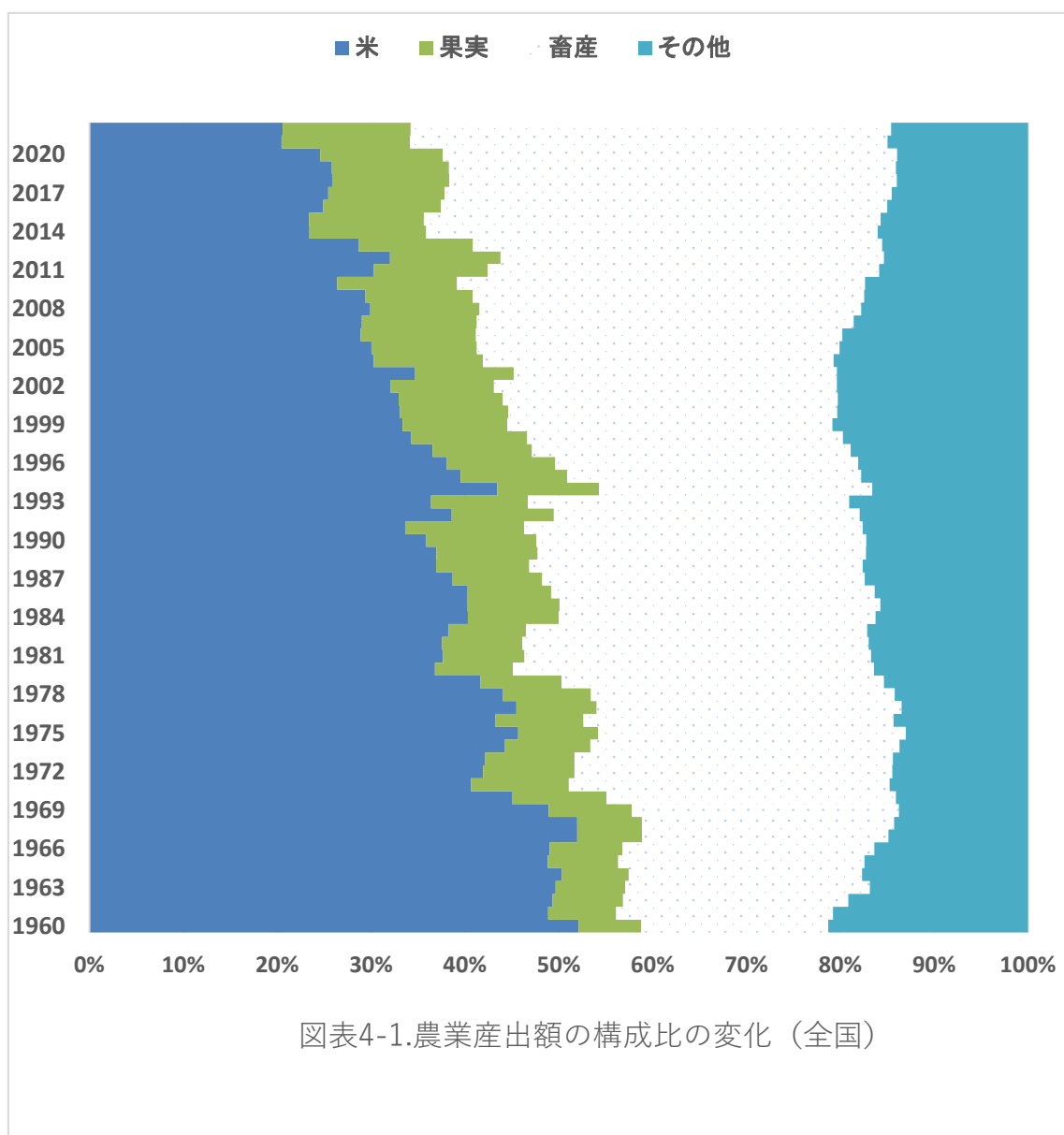
香川県女子

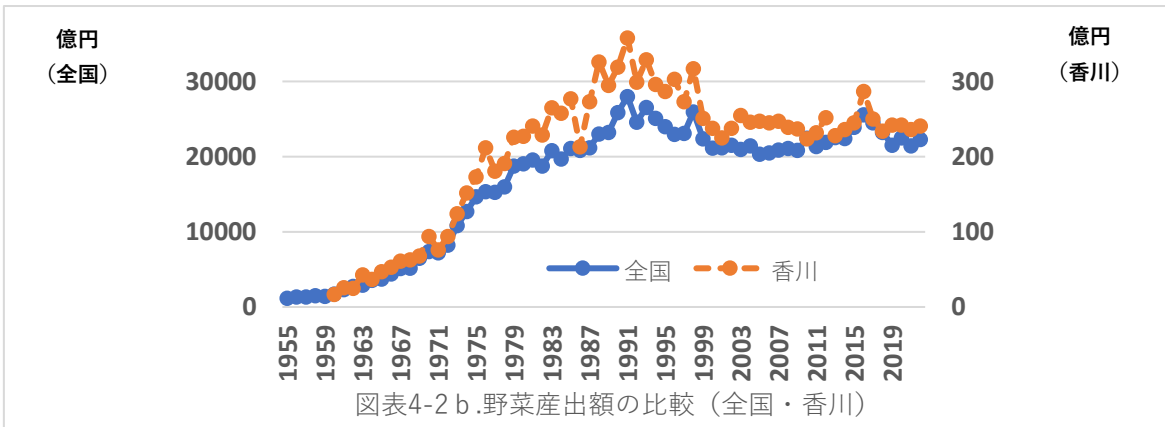
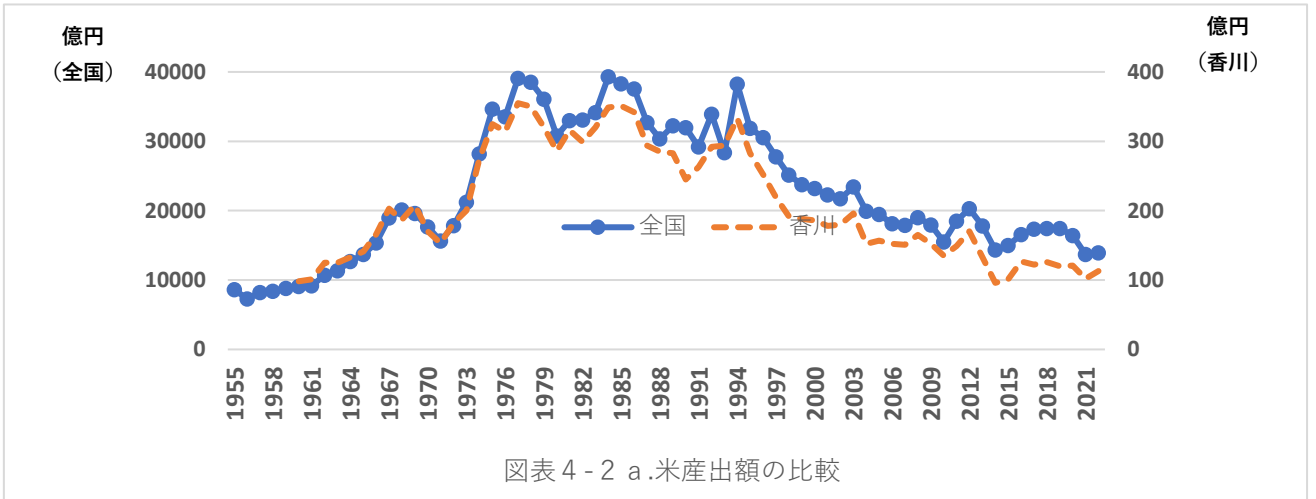
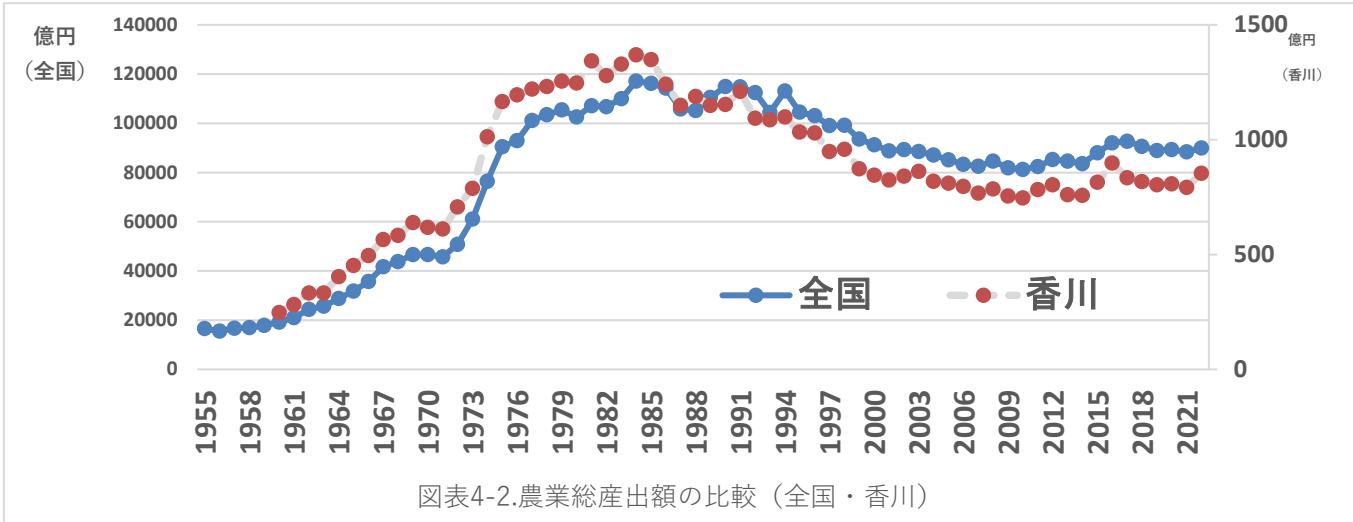
	29歳以下 (25-29)	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-74 (70-)	75-
2005年	48 (29)	55	90	182	375	705	1206	1707	2529	2778 (5804)	3026
2010年	39 (27)	51	86	111	189	413	839	1533	1800	2245 (5929)	3684
2015年	33 (20)	41	76	91	118	223	497	1281	1944	1889 (5581)	3692

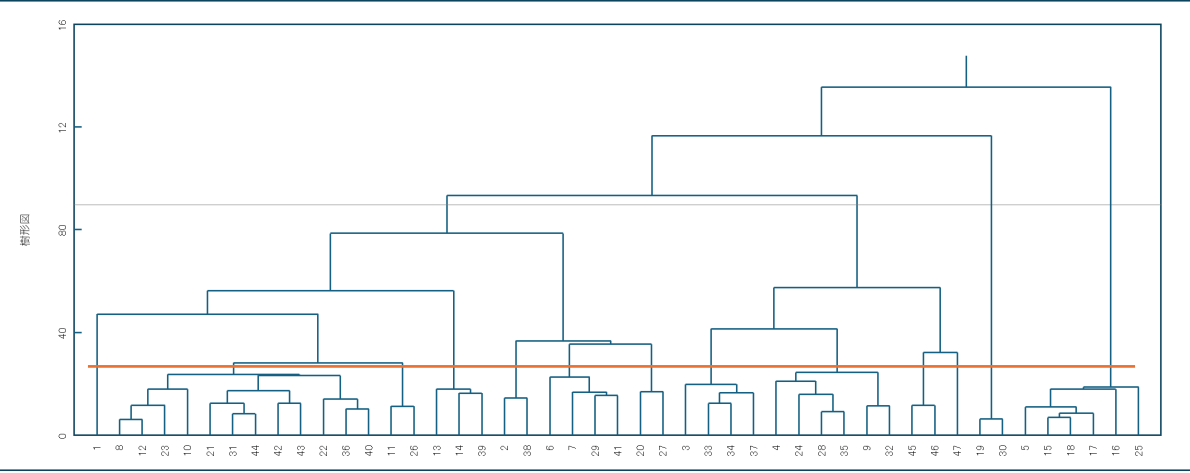
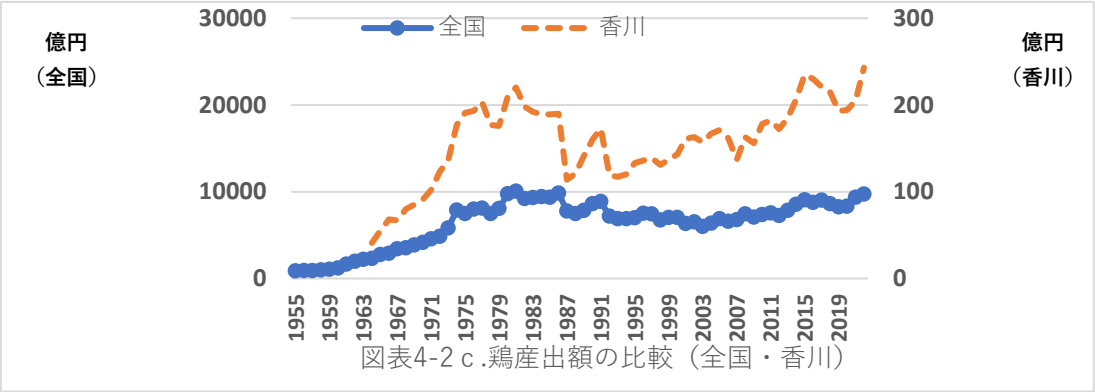
図表3-6.中間まとめ、9指標

	農業経営 体減少率	経営体当たり 面積	経営耕地 減少率	高齢の農 業従事者 減少率	5h以上 シェアー	耕作放棄 地面積率	借入耕地 面積率	高齢の農 業従事者 高齢化	後継者イ ンディ
青森	2.30	4.60	2.61	2.15	4.04	2.80	2.44	1.49	3.76
岩手	3.64	4.16	3.78	3.48	4.10	2.87	2.95	3.18	1.88
宮城	3.18	4.66	1.39	2.83	4.17	2.22	3.43	2.97	2.17
秋田	3.88	5.17	2.49	3.44	4.27	1.50	3.00	2.89	2.74
山形	1.65	4.64	1.30	1.75	4.17	1.61	3.20	2.45	3.81
福島	2.47	3.30	1.85	2.69	3.18	3.65	2.57	3.32	2.87
茨城	3.14	3.41	2.89	3.43	3.40	3.14	3.25	2.66	3.51
栃木	2.29	4.00	1.84	2.35	3.61	1.78	2.69	2.62	2.88
群馬	3.14	3.04	3.26	3.62	3.50	4.32	3.21	2.48	4.87
埼玉	3.54	2.80	1.66	3.60	2.98	3.45	2.60	3.03	3.53
千葉	2.81	3.22	2.44	3.03	2.94	3.43	2.88	2.29	4.16
東京	1.30	1.56	4.72	2.63	1.21	2.93	0.46	1.01	1.98
神奈川	1.88	1.75	3.87	2.79	1.04	2.92	0.97	2.02	2.57
新潟	3.10	4.31	1.92	3.64	3.81	1.41	3.53	3.40	3.69
富山	5.03	5.22	1.38	3.58	4.71	1.41	5.12	4.56	2.24
石川	4.31	4.24	1.81	2.09	4.25	3.36	4.67	4.01	3.02
福井	5.94	4.23	2.56	5.72	4.45	1.38	4.77	4.35	1.42
山梨	1.70	1.74	3.54	2.06	1.56	4.79	2.09	3.21	3.71
長野	2.62	2.45	2.89	3.45	2.93	3.54	3.02	3.14	2.58
岐阜	4.71	2.47	3.35	4.21	3.58	2.95	4.02	4.03	1.21
静岡	2.92	2.37	3.88	3.49	2.68	4.04	2.84	2.76	4.19
愛知	3.82	2.62	3.14	3.89	3.40	2.68	3.54	2.13	2.75
三重	4.64	3.13	2.27	4.60	3.66	2.96	4.08	4.15	2.52
滋賀	4.27	4.01	1.54	0.94	4.28	1.15	4.94	3.74	2.88
京都	2.81	2.23	2.13	1.42	2.48	2.41	3.03	3.62	2.93
大阪	1.88	1.53	4.35	3.10	0.97	2.97	1.13	3.16	1.32
兵庫	2.51	2.15	2.70	0.25	2.40	2.18	3.05	3.96	2.08
奈良	2.09	1.86	3.27	2.41	1.61	3.79	1.81	3.54	2.48
和歌山	1.43	1.96	3.73	2.27	0.91	3.02	0.91	1.88	3.77
鳥取	2.80	2.47	3.45	3.66	2.90	2.63	3.32	3.99	2.36
島根	3.29	2.51	2.75	4.05	3.27	4.30	3.65	4.60	2.23
岡山	2.99	2.21	3.37	3.04	2.50	3.78	3.05	4.29	2.36
広島	3.84	2.24	4.34	3.24	2.88	4.84	3.29	4.46	1.95
山口	3.97	2.56	4.00	4.38	3.12	4.48	3.56	4.65	3.00
徳島	2.82	2.01	3.69	1.45	1.61	3.37	2.00	2.92	2.39
香川	2.72	1.98	4.10	3.30	2.26	4.22	2.75	4.23	1.50
愛媛	2.37	2.15	3.95	2.54	1.76	4.40	2.03	3.21	3.89
高知	2.52	2.05	3.92	2.07	2.04	3.30	2.56	1.83	4.25
福岡	2.80	3.19	3.21	2.02	3.49	2.05	3.66	2.18	1.86
佐賀	1.48	4.09	1.99	2.77	4.25	3.03	4.56	1.85	3.12
長崎	2.05	2.48	3.52	2.78	2.11	4.77	2.50	1.58	3.60
熊本	2.05	3.36	1.91	2.60	3.21	2.65	2.82	1.54	4.46
大分	3.65	2.65	3.68	4.22	3.06	3.57	3.17	3.65	3.46
宮崎	2.47	3.06	2.62	3.25	3.12	1.85	2.91	1.61	4.97
鹿児島	3.53	3.45	3.04	4.03	3.58	2.40	3.66	1.90	5.60
沖縄	3.65	2.72	5.93	3.66	2.59	1.71	2.30	1.43	3.48

注）北海道を除いて分析。各指標を標準化し3を加えた。3.5以上赤色、2.5以下黄色。







1	北海道	M
8	茨城	F
12	千葉	F
23	愛知	F
10	群馬	F
21	岐阜	F
31	鳥取	F
44	大分	F
42	長崎	F
43	熊本	F
22	静岡	G
36	徳島	G
40	福岡	G
11	埼玉	H
26	京都	H
13	東京	M
14	神奈川	L
39	高知	L
2	青森	A
38	愛媛	A
6	山形	B
7	福島	B
29	奈良	B
41	佐賀	B
20	長野	K
27	大阪	K
3	岩手	C
33	岡山	C
34	広島	C
37	香川	C
4	宮城	D
24	三重	D
28	兵庫	D
35	山口	D
9	栃木	D
32	島根	D
45	宮崎	I
46	鹿児島	I
47	沖縄	M
19	山梨	J
30	和歌山	J
5	秋田	E
15	新潟	E
18	福井	E
17	石川	E
16	富山	E
25	滋賀	M

注) 令和5年(2023)のデータ。米、野菜、果実、肉牛、乳牛、豚、鶏、その他の構成比を用いた。

図表 4-3 a. 生産農業所得の分野別割合から χ^2 値によりタイプ分け

	青森	愛媛	山形	福島	奈良	佐賀	岩手	岡山	広島	香川	宮城	三重	兵庫	山口	栃木	島根
青森	0.000	0.208	0.306	0.383	1.005	0.564	0.795	0.462	0.256	0.647	0.896	0.823	0.650	0.478	1.051	1.122
愛媛	0.180	0.000	0.547	0.728	0.548	1.023	1.727	1.157	0.817	1.527	1.802	1.105	1.467	0.898	1.274	1.659
山形	0.995	0.449	0.000	0.521	0.607	0.641	6.639	4.905	3.605	6.587	1.481	3.154	3.080	1.971	1.407	1.020
福島	0.372	0.778	0.267	0.000	0.335	0.220	1.067	0.604	0.413	0.814	0.336	0.437	0.386	0.142	0.616	0.519
奈良	1.456	1.625	0.768	0.491	0.000	0.822	4.801	1.848	2.574	2.491	1.788	1.784	1.379	0.893	1.652	0.980
佐賀	0.402	0.735	0.411	0.201	0.475	0.000	1.643	1.102	0.635	1.107	0.718	0.646	0.670	0.263	1.879	1.577
岩手	2.135	3.952	2.206	0.885	1.926	1.159	0.000	0.545	0.348	0.485	0.460	0.365	0.452	0.595	0.574	0.533
岡山	0.516	1.024	0.620	0.409	0.967	0.623	0.741	0.000	0.401	0.216	0.703	0.567	0.297	0.379	0.700	0.476
広島	0.424	1.076	0.673	0.288	0.802	0.472	0.207	0.156	0.000	0.153	0.550	0.340	0.278	0.205	0.485	0.607
香川	1.297	2.491	1.622	0.690	0.893	0.572	0.580	0.289	0.315	0.000	1.007	0.364	0.313	0.323	0.595	0.647
宮城	9.613	17.635	8.845	2.035	4.505	2.557	0.548	2.970	1.387	0.910	0.000	0.579	0.217	0.604	0.386	0.538
三重	1.434	2.706	1.451	0.419	0.813	0.485	0.208	0.396	0.220	0.305	0.290	0.000	0.208	0.180	0.366	0.307
兵庫	3.890	7.080	3.465	0.792	1.701	0.976	1.360	0.943	1.042	0.245	0.441	0.502	0.000	0.210	0.782	0.366
山口	1.049	2.119	1.009	0.150	0.567	0.276	0.630	0.442	0.234	0.268	0.307	0.183	0.144	0.000	0.750	0.652
栃木	2.902	5.454	2.792	0.662	1.376	0.783	0.635	1.143	0.539	0.661	0.332	0.350	0.282	0.278	0.000	0.144
島根	1.227	2.280	1.055	0.249	0.694	0.325	1.063	0.821	0.604	0.958	0.240	0.433	0.347	0.273	0.139	0.000

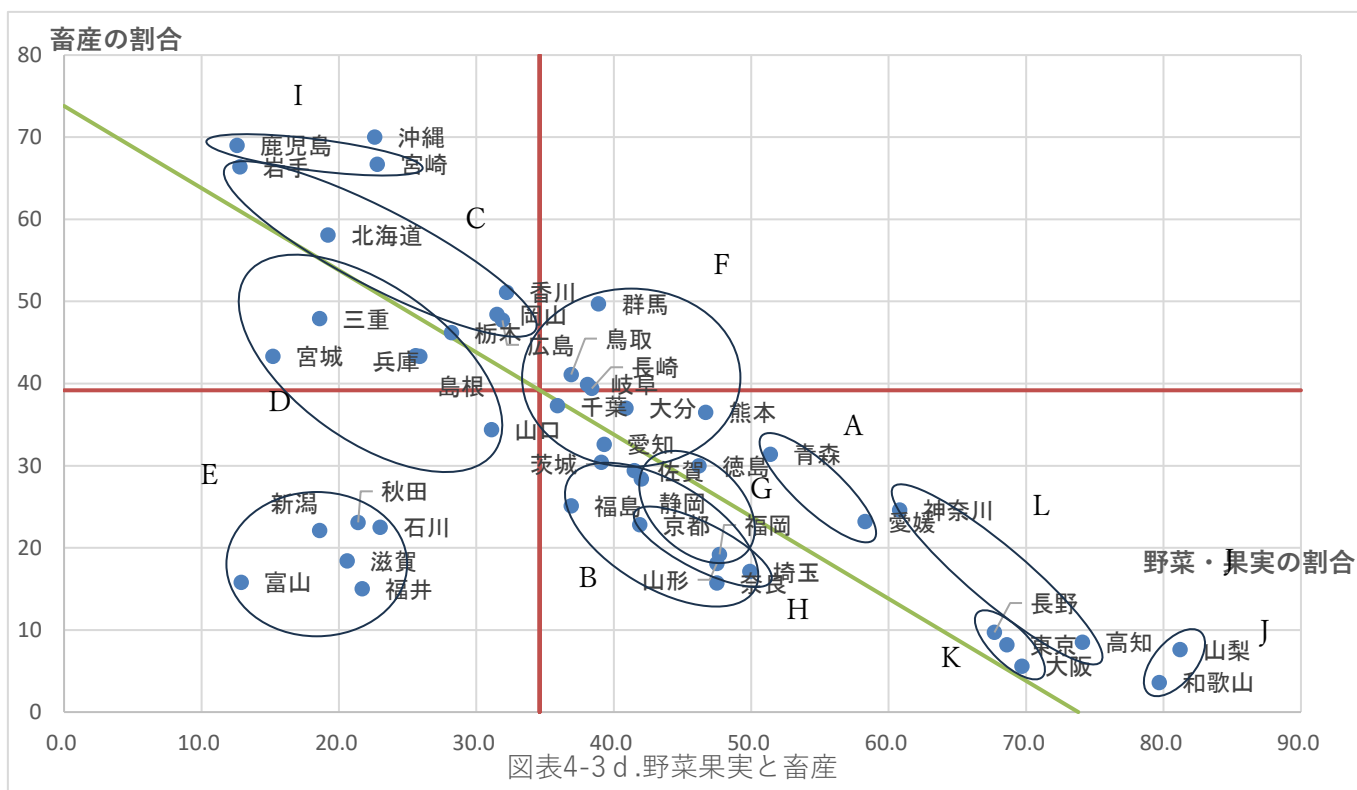
注) 0.6 より小さい値に薄赤の色を付けた。

図表4-3 b. 生産農業所得の分野別割合から χ^2 値によりタイプ分け

	秋田	新潟	福井	石川	富山	茨城	千葉	愛知	群馬	岐阜	鳥取	大分	長崎	熊本	静岡	徳島	福岡
秋田	0.000	0.080	0.171	0.169	0.150	1.116	1.017	1.856	1.275	0.832	1.158	0.953	1.611	1.420	2.217	1.243	1.386
新潟	0.090	0.000	0.071	0.082	0.078	0.957	0.886	1.419	1.416	0.934	1.112	1.245	2.041	1.653	1.670	1.230	1.205
福井	2.178	0.560	0.000	0.206	0.252	2.106	3.717	2.495	7.240	1.833	1.819	2.702	3.266	2.504	1.515	1.304	1.082
石川	0.296	0.073	0.078	0.000	0.128	0.831	0.963	1.189	1.607	0.665	0.539	0.742	1.279	0.954	1.144	0.808	0.787
富山	0.272	0.106	0.161	0.164	0.000	1.533	1.539	1.843	2.294	1.495	1.358	1.516	2.125	2.001	1.889	1.747	1.613
茨城	1.170	1.270	1.378	1.028	2.006	0.000	0.037	0.094	0.264	0.180	0.390	0.457	0.508	0.452	0.610	0.253	0.433
千葉	1.305	1.426	1.570	1.166	2.263	0.032	0.000	0.127	0.171	0.235	0.425	0.554	0.732	0.565	0.662	0.336	0.508
愛知	2.802	3.056	3.309	2.415	4.591	0.105	0.117	0.000	0.266	0.298	0.381	0.341	0.411	0.313	0.189	0.147	0.249
群馬	4.074	4.489	4.883	3.625	6.685	0.367	0.242	0.481	0.000	0.296	0.464	0.492	0.486	0.352	1.074	0.419	0.922
岐阜	1.170	1.254	1.393	0.973	2.031	0.172	0.180	0.406	0.355	0.000	0.235	0.186	0.266	0.286	0.658	0.162	0.407
鳥取	1.061	1.116	1.252	0.803	1.788	0.323	0.310	0.609	0.400	0.107	0.000	0.076	0.379	0.135	0.711	0.248	0.413
大分	1.305	1.469	1.623	1.097	2.268	0.192	0.198	0.325	0.275	0.152	0.083	0.000	0.155	0.060	0.414	0.143	0.223
長崎	3.656	4.015	4.346	3.180	5.954	0.277	0.299	0.152	0.383	0.269	0.442	0.184	0.000	0.197	0.218	0.108	0.319
熊本	2.547	2.826	3.047	2.184	4.174	0.247	0.298	0.300	0.323	0.302	0.189	0.069	0.154	0.000	0.428	0.150	0.265
静岡	2.991	3.021	3.206	2.315	4.471	0.345	0.557	0.208	1.132	0.418	0.409	0.430	0.536	0.409	0.000	0.138	0.138
徳島	2.253	2.348	2.512	1.800	3.552	0.166	0.315	0.164	0.691	0.136	0.284	0.174	0.160	0.194	0.140	0.000	0.112
福岡	1.373	1.286	1.304	0.919	1.897	0.255	0.562	0.278	1.282	0.424	0.401	0.385	0.615	0.402	0.122	0.137	0.000

図表4-3 c.生産農業所得の分野別割合から χ^2 値によりタイプ分け

	埼玉	京都	宮崎	鹿児島	山梨	和歌山	長野	大阪	神奈川	高知	沖縄	北海道	東京	滋賀
埼玉	0.000	0.144	2.436	2.811	15.299	14.833	3.456	1.477	0.448	0.417	1.659	3.231	0.596	1.096
京都	0.116	0.000	3.475	3.996	15.853	15.380	3.632	1.606	0.736	0.607	2.903	2.430	0.747	1.134
宮崎	1.479	1.477	0.000	0.163	11.363	11.119	3.295	2.336	1.006	1.758	1.208	5.072	1.975	6.361
鹿児島	2.457	2.265	0.137	0.000	22.400	21.710	6.552	4.567	2.286	3.700	0.529	6.872	3.228	7.961
山梨	2.388	2.287	8.171	9.156	0.000	0.090	0.797	1.666	2.503	2.804	6.187	7.033	2.864	5.668
和歌山	4.174	3.394	35.185	38.139	0.151	0.000	1.268	1.930	8.707	3.330	23.760	28.106	2.922	6.512
長野	0.571	1.282	7.105	7.932	0.597	0.612	0.000	0.121	0.870	0.450	3.489	3.425	0.755	1.704
大阪	1.648	6.624	33.404	36.136	1.617	1.354	0.202	0.000	3.615	0.364	9.751	4.510	0.532	2.489
神奈川	0.574	0.840	1.972	2.412	3.169	3.121	0.827	0.592	0.000	0.201	1.726	2.600	0.349	5.825
高知	0.342	0.902	6.024	6.880	3.359	3.294	0.647	0.254	0.431	0.000	3.716	5.754	0.402	3.053
沖縄	7.511	9.510	0.866	0.746	6.526	6.317	5.783	6.527	1.360	3.413	0.000	4.178	1.516	53.053
北海道	1.003	1.216	2.867	2.915	68.564	66.408	17.006	8.151	2.860	3.200	1.402	0.000	3.015	2.600
東京	7.158	10.085	14.712	16.109	3.840	3.661	4.719	5.225	1.955	1.655	7.561	4.598	0.000	54.326
滋賀	1.628	1.436	16.876	18.148	29.582	28.643	7.353	3.655	4.988	2.235	10.637	3.816	2.192	0.000



図表4-3e.特化係数

	米	野菜	果実	肉牛	乳牛	豚	鶏	その他
北海道	0.53	0.76	0.07	1.12	3.65	0.59	0.25	1.77
青森	0.92	0.81	3.13	0.59	0.27	1.18	1.17	0.24
岩手	1.11	0.35	0.42	1.04	0.88	1.72	2.84	0.30
宮城	2.38	0.58	0.10	1.62	0.69	0.96	1.27	0.32
秋田	3.29	0.69	0.46	0.41	0.15	1.43	0.57	0.27
山形	1.89	0.70	3.01	0.78	0.34	0.85	0.15	0.38
福島	1.99	0.91	1.46	0.73	0.38	0.61	0.84	0.57
茨城	0.96	1.49	0.27	0.53	0.53	1.18	0.94	1.33
栃木	1.24	1.03	0.30	1.05	1.64	1.24	0.97	0.51
群馬	0.36	1.47	0.29	0.85	0.99	2.38	1.15	0.55
埼玉	1.16	1.92	0.30	0.37	0.37	0.55	0.49	1.28
千葉	0.88	1.36	0.27	0.38	0.65	1.70	1.16	1.15
東京	0.03	2.32	1.17	0.11	0.51	0.07	0.11	2.04
神奈川	0.28	1.99	1.20	0.32	0.49	1.06	0.71	0.92
新潟	3.44	0.60	0.38	0.22	0.23	0.75	0.97	0.39
富山	4.13	0.38	0.37	0.30	0.28	0.45	0.57	0.47
石川	3.09	0.67	0.64	0.43	0.45	0.36	0.92	0.46
福井	3.56	0.76	0.30	0.22	0.18	0.07	0.86	0.56
山梨	0.33	0.47	6.90	0.16	0.22	0.11	0.27	0.52
長野	0.92	1.35	3.43	0.28	0.40	0.21	0.13	0.72
岐阜	0.95	1.36	0.48	1.20	0.34	0.99	1.50	0.63
静岡	0.51	1.15	1.38	0.49	0.50	0.37	1.17	2.05
愛知	0.50	1.38	0.54	0.48	0.62	1.19	0.98	1.89
三重	1.29	0.53	0.55	1.21	0.69	0.91	1.93	1.13
滋賀	3.24	0.78	0.16	1.43	0.42	0.03	0.14	0.87
京都	1.34	1.59	0.29	0.25	0.52	0.21	1.11	1.23
大阪	1.02	1.90	2.29	0.11	0.39	0.08	0.02	0.74
兵庫	1.64	0.94	0.26	1.37	0.68	0.16	1.93	0.42
奈良	1.32	1.12	1.99	0.33	0.75	0.09	0.36	1.42
和歌山	0.33	0.45	6.79	0.10	0.05	0.01	0.13	1.05
鳥取	1.04	1.12	0.94	1.16	1.09	0.78	1.19	0.49
島根	1.61	0.78	0.66	1.70	1.55	0.58	0.75	0.49
岡山	1.08	0.58	1.70	0.77	0.86	0.26	2.49	0.27
広島	1.07	0.83	1.14	0.65	0.46	1.33	2.15	0.34
山口	1.66	0.98	0.69	0.88	0.30	0.51	1.57	0.75
徳島	0.62	1.51	0.92	1.01	0.35	0.54	1.12	1.24
香川	0.70	1.05	0.64	0.79	0.60	0.36	2.85	0.49
愛媛	0.67	0.65	4.21	0.27	0.31	1.29	0.63	0.71
高知	0.57	2.55	1.15	0.20	0.24	0.26	0.20	0.73
福岡	1.01	1.43	1.26	0.47	0.39	0.34	0.68	1.54
佐賀	1.19	1.05	1.56	1.78	0.13	0.57	0.72	0.90
長崎	0.40	1.21	0.86	1.94	0.34	1.18	0.90	1.40
熊本	0.54	1.48	1.03	1.43	0.97	0.94	0.60	0.79
大分	0.88	1.20	1.15	1.38	0.68	1.19	0.79	0.73
宮崎	0.24	0.77	0.40	2.54	0.26	2.13	2.16	0.58
鹿児島	0.20	0.43	0.21	2.74	0.18	2.21	2.23	1.34
沖縄	0.03	0.63	0.70	2.25	0.39	1.81	0.69	2.86

注) たとえば、北海道の米構成比/全国の米構成比=0.53。1 以上に薄赤。

図表5-2 生産性指標（2015）

	労働	耕地	付加価値	逆土地生産性	逆労働生産性	効率性素指数	効率性指数
北海	41,494,558	1,050,451	5,004	210	8,293	1.0000	1.4738
青森	25,112,198	108,289	1,448	75	17,343	0.8298	1.2229
岩手	24,384,675	121,863	898	136	27,170	0.5172	0.7623
宮城	17,265,986	108,025	711	152	24,284	0.5548	0.8177
秋田	17,100,687	123,863	668	185	25,600	0.5098	0.7514
山形	19,018,168	100,792	1,046	96	18,182	0.7650	1.1275
福島	24,353,634	100,279	898	112	27,120	0.5343	0.7874
茨城	30,016,631	116,208	1,813	64	16,556	0.8828	1.3011
栃木	20,856,646	100,324	1,188	84	17,563	0.8053	1.1868
群馬	16,574,663	45,210	948	48	17,484	0.9298	1.3704
埼玉	20,337,193	53,815	775	69	26,242	0.6328	0.9326
千葉	27,241,368	82,713	1,809	46	15,063	1.0000	1.4738
東京	4,378,867	4,245	96	44	45,852	0.7913	1.1662
神奈	8,985,481	11,262	289	39	31,146	0.9010	1.3280
新潟	25,031,838	145,789	1,051	139	23,828	0.5736	0.8453
富山	6,606,495	50,984	254	201	26,061	0.4934	0.7271
石川	5,396,302	32,367	220	147	24,529	0.5540	0.8165
福井	5,989,339	35,603	183	195	32,818	0.4148	0.6113
山梨	10,635,510	14,632	416	35	25,566	1.0000	1.4738
長野	31,220,199	69,761	976	71	31,988	0.5839	0.8606
岐阜	11,959,410	35,724	420	85	28,475	0.5353	0.7889
静岡	21,071,633	42,001	803	52	26,241	0.7701	1.1349
愛知	23,687,638	48,185	1,072	45	22,107	0.9015	1.3287
三重	10,560,924	42,504	400	106	26,402	0.5506	0.8115
滋賀	7,021,432	44,463	337	132	20,835	0.6451	0.9507
京都	7,965,107	19,652	275	72	29,017	0.6004	0.8849
大阪	4,507,689	6,013	120	50	37,564	0.7019	1.0345
兵庫	17,156,245	51,160	625	82	27,450	0.5559	0.8193
奈良	5,431,528	11,796	155	76	35,156	0.5419	0.7987
和歌	13,213,547	21,841	375	58	35,283	0.6475	0.9543
鳥取	8,740,468	24,683	280	88	31,272	0.5073	0.7477
島根	7,962,178	25,749	260	99	30,624	0.4883	0.7197
岡山	14,285,425	41,380	505	82	28,316	0.5502	0.8110
広島	12,350,546	34,107	443	77	27,879	0.5781	0.8520
山口	8,855,070	29,342	282	104	31,401	0.4749	0.6999
徳島	9,884,213	18,194	358	51	27,648	0.7708	1.1360
香川	8,742,768	20,558	306	67	28,571	0.6306	0.9294
愛媛	14,110,509	30,623	550	56	25,679	0.7423	1.0940
高知	10,714,406	16,537	365	45	29,395	0.8113	1.1957
福岡	20,718,231	68,316	899	76	23,046	0.6474	0.9542
佐賀	11,654,499	44,308	587	76	19,871	0.7373	1.0867
長崎	13,753,908	30,756	546	56	25,213	0.7404	1.0912
熊本	28,394,284	81,983	1,275	64	22,270	0.7012	1.0335
大分	11,547,861	36,330	510	71	22,643	0.6626	0.9765
宮崎	19,058,659	45,985	1,078	43	17,688	1.0000	1.4738
鹿児島	23,559,270	77,988	1,493	52	15,785	0.9448	1.3924
沖縄	8,684,028	24,790	425	58	20,457	0.7696	1.1342
全国	737,591,914	3,451,443	35,225	98	20,939	0.6785	1.0000

注）労働は労働時間を計算した。250日以上の人300時間働いたものとする。

付加価値は、2015年と2016年の平均を利用する。

図表5-2 a 生産性指標（2020）

	労働	耕地	付加価値	逆土地生産性	逆労働生産性	効率性素指数	効率性指数
北海	26,858,301	1028421	4952	208	5,424	1.0000	1.5338
青森	14,460,019	99535	1252.5	79	11,545	0.6730	1.0323
岩手	12,638,332	106267	971.5	109	13,009	0.5850	0.8973
宮城	8,822,702	104600	699	150	12,622	0.5761	0.8837
秋田	8,623,497	114453	590	194	14,616	0.4886	0.7495
山形	10,840,406	97970	886	111	12,235	0.6168	0.9460
福島	13,250,741	95246	753	126	17,597	0.4397	0.6744
茨城	15,813,188	105513	1586	67	9,970	0.7816	1.1988
栃木	11,756,081	95319	1124	85	10,459	0.7306	1.1206
群馬	8,861,922	40374	962	42	9,212	0.9219	1.4140
埼玉	10,010,629	51525	624.5	83	16,030	0.5099	0.7821
千葉	14,982,891	76592	1275	60	11,751	0.6971	1.0693
東京	2,335,449	3542	88	40	26,539	0.8283	1.2704
神奈	4,865,290	9782	258.5	38	18,821	0.8810	1.3513
新潟	12,516,417	138041	896.5	154	13,961	0.5265	0.8075
富山	2,765,262	49381	231.5	213	11,945	0.5651	0.8667
石川	2,465,857	30792	207	149	11,912	0.6055	0.9288
福井	2,180,253	32792	178.5	184	12,214	0.5719	0.8772
山梨	5,950,506	12902	387	33	15,376	1.0000	1.5338
長野	17,594,173	63345	1036	61	16,983	0.5661	0.8683
岐阜	5,351,551	31765	425	75	12,592	0.6252	0.9590
静岡	11,565,623	36465	708.5	51	16,324	0.6670	1.0231
愛知	12,438,542	43258	1156.5	37	10,755	0.9235	1.4164
三重	4,718,093	39656	379	105	12,449	0.6114	0.9377
滋賀	3,029,460	42787	235	182	12,891	0.5481	0.8407
京都	3,824,568	18440	221.5	83	17,267	0.4834	0.7414
大阪	2,305,022	5105	106	48	21,745	0.6936	1.0638
兵庫	8,343,692	46829	503	93	16,588	0.4786	0.7342
奈良	2,624,381	10528	136	77	19,297	0.4565	0.7001
和歌	7,490,703	19089	453.5	42	16,518	0.8031	1.2318
鳥取	4,259,247	21850	272	80	15,659	0.5226	0.8015
島根	3,909,370	23524	247	95	15,827	0.4969	0.7621
岡山	6,818,613	36774	482.5	76	14,132	0.5695	0.8735
広島	5,977,434	28979	397	73	15,057	0.5534	0.8488
山口	4,188,665	25330	255	99	16,426	0.4786	0.7340
徳島	5,300,456	15932	331.5	48	15,989	0.7120	1.0921
香川	4,430,565	17662	286	62	15,491	0.5696	0.8736
愛媛	7,763,929	26501	463.5	57	16,751	0.6035	0.9256
高知	5,728,351	14328	369.5	39	15,503	0.8705	1.3352
福岡	10,843,492	61154	912.5	67	11,883	0.6670	1.0231
佐賀	5,908,029	41836	618.5	68	9,552	0.8112	1.2443
長崎	7,815,210	27146	599	45	13,047	0.7621	1.1690
熊本	16,069,730	77670	1490	52	10,785	0.7733	1.1861
大分	5,721,432	31829	524.5	61	10,908	0.7301	1.1198
宮崎	10,761,101	42239	1214.5	35	8,861	1.0000	1.5338
鹿児島	12,350,892	70338	1563.5	45	7,900	1.0000	1.5338
沖縄	4,164,757	19475	328.5	59	12,678	0.6646	1.0193
全国	391,294,824	3232881	33636.5	96	11,633	0.6520	1.0000

